

(案の2)

新旧対照表

土木工事標準歩掛の改定 法面工(仮設用モルタル吹付工)

工種名	現 行	改 定																																
法面工(仮設用モルタル吹付工)		<p>⑩法面工(仮設用モルタル吹付工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、もたれ式擁壁等の掘削部の施工で危険防止のために、仮設用モルタルを吹付ける場合に適用する。 なお、吹付厚は3cmを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[機材搬入] --> B[法面清掃] B --> C[吹付け] C --> D[機材搬出] E[ピンス・アンの設置] -.-> C </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>台数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機</td> <td>湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m³/h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 10.5~11.0 m³/min</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 45kVA</td> <td>1</td> <td>モルタルコンクリート吹付機、ベルトコンベヤ、計量器等の動力源</td> </tr> <tr> <td>ホ イ ール ロ ー ダ</td> <td>普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m³</td> <td>1</td> <td>骨材投入用</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2槽</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ポータブル)</td> <td>モータ駆動 機長7m ベルト幅350mm</td> <td>2</td> <td>材料の投入用</td> </tr> <tr> <td>小 型 滴 巻 ポ ンプ</td> <td>吸水・片吸込・モータ駆動型 口径50mm 全揚程10m</td> <td>1</td> <td>揚水用 必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 空気圧縮機、発動発電機及びホイールローダは賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	台数	摘 要	モルタルコンクリート吹付機	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	1		空 気 圧 縮 機	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 45kVA	1	モルタルコンクリート吹付機、ベルトコンベヤ、計量器等の動力源	ホ イ ール ロ ー ダ	普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m ³	1	骨材投入用	計 量 器	骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2槽	1		ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ポータブル)	モータ駆動 機長7m ベルト幅350mm	2	材料の投入用	小 型 滴 巻 ポ ンプ	吸水・片吸込・モータ駆動型 口径50mm 全揚程10m	1	揚水用 必要に応じて計上
機 械 名	規 格	台数	摘 要																															
モルタルコンクリート吹付機	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	1																																
空 気 圧 縮 機	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	1																																
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 45kVA	1	モルタルコンクリート吹付機、ベルトコンベヤ、計量器等の動力源																															
ホ イ ール ロ ー ダ	普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m ³	1	骨材投入用																															
計 量 器	骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2槽	1																																
ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ポータブル)	モータ駆動 機長7m ベルト幅350mm	2	材料の投入用																															
小 型 滴 巻 ポ ンプ	吸水・片吸込・モータ駆動型 口径50mm 全揚程10m	1	揚水用 必要に応じて計上																															

土木工事標準歩掛の改定 法面工(仮設用モルタル吹付工)

工種名	現 行	改 定																																														
法面工(仮設用モルタル吹付工)		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 仮設用モルタル吹付工 仮設用モルタル吹付工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 仮設用モルタル吹付工歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <th>吹付厚3cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>法 面 工</td><td>㎡</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>㎡</td><td>0.80</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td>㎡</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>モルタルコンクリート吹付機運転</td><td>h</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>空 気 圧 縮 機 運 転</td><td>日</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>発 動 発 電 機 運 転</td><td>㎡</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転</td><td>㎡</td><td>0.37</td></tr> <tr><td>計 量 器 損 料</td><td>㎡</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ベルトコンベヤ (ポータブル) 損料</td><td>㎡</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>小 型 滴 巻 ポ ン プ 損 料</td><td>㎡</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は仮設ロープにより施工する場合の歩掛である。 2. 本歩掛にはモルタルコンクリート吹付機、空気圧縮機、ベルトコンベヤ (ポータブル) 等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。 3. 目地、水抜きパイプ設置の有無にかかわらず本歩掛を適用出来る。なお、目地、水抜きパイプを設置する際は、材料を別途計上する。 4. 諸雑費は、送水ポンプ損料、水槽損料、骨材ホッパー損料、吹付機のホース、ノズル及び仮設ロープ、ライフライン (仮設ロープの予備)、仮設ロープ・ライフライン固定用の単管、クランプ等の費用として労務費、機械運転経費、機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 ラス張工 ラス張が必要な場合は、法面清掃の有無にかかわらず市場単価により別途計上する。</p> <p>5. 材料の使用数量 吹付材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (㎡) = 設計数量 × (1 + K) ……式 5. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付材料</td> <td>+0.27</td> <td>はね返り損失及び混合の損失を含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>吹付材料の単価は、次式による。 吹付材料単価 (㎡) = 0.42t × 普通ポルトランドセメント単価 + 1.24㎡ × 砂単価 ……式 5. 2</p>	名 称	単 位	数 量	吹付厚3cm	土 木 一 般 世 話 役	人	0.50	法 面 工	㎡	2.0	特 殊 作 業 員	㎡	0.80	普 通 作 業 員	㎡	1.3	モルタルコンクリート吹付機運転	h	4.4	空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69	発 動 発 電 機 運 転	㎡	0.69	ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	㎡	0.37	計 量 器 損 料	㎡	0.69	ベルトコンベヤ (ポータブル) 損料	㎡	1.4	小 型 滴 巻 ポ ン プ 損 料	㎡	0.69	諸 雑 費 率	%	4	名 称	ロス率	摘 要	吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む
名 称	単 位	数 量																																														
		吹付厚3cm																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.50																																														
法 面 工	㎡	2.0																																														
特 殊 作 業 員	㎡	0.80																																														
普 通 作 業 員	㎡	1.3																																														
モルタルコンクリート吹付機運転	h	4.4																																														
空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69																																														
発 動 発 電 機 運 転	㎡	0.69																																														
ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	㎡	0.37																																														
計 量 器 損 料	㎡	0.69																																														
ベルトコンベヤ (ポータブル) 損料	㎡	1.4																																														
小 型 滴 巻 ポ ン プ 損 料	㎡	0.69																																														
諸 雑 費 率	%	4																																														
名 称	ロス率	摘 要																																														
吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む																																														

土木工事標準歩掛の改定 法面工(仮設用モルタル吹付工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																									
法面工(仮設用モルタル吹付工)		<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 仮設用モルタル吹付工 100 m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.0</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.80</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>吹 付 材 料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表 5.1, 式 5.1, 5.2</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>水 抜 き バ イ プ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機運転</td> <td>湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m³/h</td> <td>h</td> <td>4.4</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m³/min</td> <td>日</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA</td> <td>"</td> <td>0.69</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ホ イ ール ロ ー ダ 運 転</td> <td>普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m³</td> <td>"</td> <td>0.37</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2桿</td> <td>"</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボ ー タ ブ ル)</td> <td>モータ駆動 機長 7 m ベルト幅 350mm</td> <td>"</td> <td>1.4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>小 型 満 卷 ポ ンプ</td> <td>呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50 mm 全揚程 10m</td> <td>"</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機</td> <td>湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m³/h</td> <td>機-15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m³/min</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 →81 機械賃料数量→1.71</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 →36 機械賃料数量→1.71</td> </tr> <tr> <td>ホ イ ール ロ ー ダ</td> <td>普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m³</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→0.80 燃料消費量 →15 機械賃料数量→1.58</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	表 4.1	法 面 工		"	2.0	"	特 殊 作 業 員		"	0.80	"	普 通 作 業 員		"	1.3	"	吹 付 材 料		m ³		表 5.1, 式 5.1, 5.2	目 地 材		m ²		必要に応じて計上する	水 抜 き バ イ プ		m		"	モルタルコンクリート吹付機運転	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	h	4.4	表 4.1, 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	日	0.69	表 4.1, 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA	"	0.69	"	ホ イ ール ロ ー ダ 運 転	普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m ³	"	0.37	"	計 量 器	骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2桿	"	0.69	表 4.1, 機械損料	ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボ ー タ ブ ル)	モータ駆動 機長 7 m ベルト幅 350mm	"	1.4	"	小 型 満 卷 ポ ンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50 mm 全揚程 10m	"	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて計上する	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	モルタルコンクリート吹付機	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	機-15		空 気 圧 縮 機	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量 →81 機械賃料数量→1.71	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA	機-16	燃料消費量 →36 機械賃料数量→1.71	ホ イ ール ロ ー ダ	普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→0.80 燃料消費量 →15 機械賃料数量→1.58	
名 称	規 格	単位	数量	備 考																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	表 4.1																																																																																																								
法 面 工		"	2.0	"																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	0.80	"																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	1.3	"																																																																																																								
吹 付 材 料		m ³		表 5.1, 式 5.1, 5.2																																																																																																								
目 地 材		m ²		必要に応じて計上する																																																																																																								
水 抜 き バ イ プ		m		"																																																																																																								
モルタルコンクリート吹付機運転	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	h	4.4	表 4.1, 機械損料																																																																																																								
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	日	0.69	表 4.1, 機械賃料																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA	"	0.69	"																																																																																																								
ホ イ ール ロ ー ダ 運 転	普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m ³	"	0.37	"																																																																																																								
計 量 器	骨材累加算・機械式 300kg×1槽・2桿	"	0.69	表 4.1, 機械損料																																																																																																								
ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボ ー タ ブ ル)	モータ駆動 機長 7 m ベルト幅 350mm	"	1.4	"																																																																																																								
小 型 満 卷 ポ ンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50 mm 全揚程 10m	"	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて計上する																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																								
計																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																									
モルタルコンクリート吹付機	湿式 モータ駆動 0.8~1.2 m ³ /h	機-15																																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式 スクリューエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 10.5~11.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量 →81 機械賃料数量→1.71																																																																																																									
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第 3 次基準値) 45kVA	機-16	燃料消費量 →36 機械賃料数量→1.71																																																																																																									
ホ イ ール ロ ー ダ	普通・排出ガス対策型 (第 2 次基準値) 山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→0.80 燃料消費量 →15 機械賃料数量→1.58																																																																																																									

土木工事標準歩掛の改定 構造物補修工

工種名	現行	改定	適用						
構造物補修工	<p>⑮ 橋梁補修工</p> <p>⑮-4 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法 1-1 適用範囲 本資料は、橋梁のひび割れ補修における1橋当りの充てん作業（ひび割れ延長300m以下）に適用する。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>1-3 編成人員 ひび割れ補修工（充てん工法）の編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; text-align: center;"> <caption>表3.1 編成人員 (人/橋)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	<p>⑪ 構造物補修工</p> <p>⑪-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法 1-1 適用範囲 本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。 ・水中部 ・道路トンネル（覆道等含む）</p> <p>(注) 1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員							
1	2	1							

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																																	
	<p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 1橋当り施工日数 [ひび割れ補修工 (充てん工法)] ひび割れ補修工 (充てん工法) の1橋当り施工日数Dは、次式による。 $D = 0.035 \times L + 0.63$ ……式4.1 D : 1橋当り施工日数 (日/橋) L : 1橋当りの延べ施工量 (m/橋)</p> <p>(注) 1. 施工日数Dは小数第3位を四捨五入し、第2位とする。 2. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p> <p>1-4-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具 (サンダー等)、替え刃、プライマー材料費及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>25</td> </tr> </table>	諸雑费率	25	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 ひび割れ補修工 (充てん工法) ひび割れ補修工 (充てん工法) の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工 (充てん工法) 歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 20m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工 (充てん工法) 歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 20m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p> <p>1-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具 (ディスクサンダー等) の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、プライマー材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20m未満の場合</td> <td rowspan="2">17</td> </tr> <tr> <td>20m以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-3 材料使用数量 充てん材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1+K) ……(式3.1) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.20</td> </tr> </table>	名称	単位	数量 (1構造物当り)	土木一般世話役	人	0.85	特殊作業員	〃	1.3	普通作業員	〃	1.1	名称	単位	数量 (10m当り)	土木一般世話役	人	0.43	特殊作業員	〃	0.65	普通作業員	〃	0.57	1構造物当り補修延べ延長	諸雑费率	20m未満の場合	17	20m以上の場合	ロス率	+0.20	
諸雑费率	25																																			
名称	単位	数量 (1構造物当り)																																		
土木一般世話役	人	0.85																																		
特殊作業員	〃	1.3																																		
普通作業員	〃	1.1																																		
名称	単位	数量 (10m当り)																																		
土木一般世話役	人	0.43																																		
特殊作業員	〃	0.65																																		
普通作業員	〃	0.57																																		
1構造物当り補修延べ延長	諸雑费率																																			
20m未満の場合	17																																			
20m以上の場合																																				
ロス率	+0.20																																			

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																																																																																																									
	<p>1-5 単価表 (1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="293 400 967 560"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表3.1 式4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充てん材材料費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 1橋当り施工日数(日/橋) 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1	特殊作業員		〃	2×D	〃	普通作業員		〃	1×D	〃	充てん材材料費		kg		必要量計上(注)2	諸雑費		式	1	表4.1	計					<p>1-4 単価表 (1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1構造物当り単価表 1 構造物当り補修延べ延長20m未満の場合</p> <table border="1" data-bbox="1252 424 1917 584"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充てん材材料費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ひび割れ補修工(充てん工法) 10m当り単価表 1 構造物当り補修延べ延長20m以上の場合</p> <table border="1" data-bbox="1252 655 1917 815"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充てん材材料費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	充てん材材料費		kg		式3.1	諸雑費		式	1	表3.3	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	充てん材材料費		kg		式3.1	諸雑費		式	1	表3.3	計					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																								
土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1																																																																																																								
特殊作業員		〃	2×D	〃																																																																																																								
普通作業員		〃	1×D	〃																																																																																																								
充てん材材料費		kg		必要量計上(注)2																																																																																																								
諸雑費		式	1	表4.1																																																																																																								
計																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																								
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																								
充てん材材料費		kg		式3.1																																																																																																								
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																								
計																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																								
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																								
充てん材材料費		kg		式3.1																																																																																																								
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																								
計																																																																																																												

土木工事標準歩掛の改定 構造物補修工

工種名	現行	改定	適用
	<p>2. 低圧注入工法 2-1 適用範囲 本資料は、橋梁のひび割れ補修における1橋当りの低圧注入作業（ひび割れ延長 300m以下、注入圧力 0.4MPa 以下）を行う場合に適用する。</p> <p>2-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ部の清掃] B --> C[注入孔の設置] C --> D[シール材塗布及び注入器具取付] D --> E[注入材の注入（追加注入含む）] E --> F[シール材及び注入器具撤去] F --> G[仕上げ] G --> H[足場撤去] </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後しても適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 低圧注入工法 2-1 適用範囲 本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合 ・足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合 ・水中部 ・道路トンネル（覆道等含む） <p>(注) 1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>2-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ部の清掃] B --> C[注入孔の設置] C --> D[シール材塗布及び注入器具取付] D --> E[注入材の注入（追加注入含む）] E --> F[シール材及び注入器具撤去] F --> G[仕上げ] G --> H[足場撤去] A --- I[縮切排水（設置）] H --- J[縮切排水（撤去）] </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																														
	<p>2-3 編成人員 ひび割れ補修工（低圧注入工法）の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 編成人員 (人/橋)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-4 施工歩掛 2-4-1 1橋当り施工日数〔ひび割れ補修工（低圧注入工法）〕 ひび割れ補修工（低圧注入工法）の1橋当り施工日数Dは、次式による。 $D = 0.060 \times L + 0.71 \dots\dots\text{式} 4.1$ D：1橋当り施工日数（日/橋） L：1橋当りの延べ施工量（m/橋）</p> <p>(注) 1. 施工日数Dは小数第3位を四捨五入し、第2位とする。 2. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	<p>2-3 施工歩掛 2-3-1 ひび割れ補修工（低圧注入工法） ひび割れ補修工（低圧注入工法）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛 〔1構造物当り補修延べ延長25m未満の場合〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛 〔1構造物当り補修延べ延長25m以上の場合〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.58</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">0.96</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.5	特 殊 作 業 員	〃	2.4	普 通 作 業 員	〃	1.8	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.58	特 殊 作 業 員	〃	0.96	普 通 作 業 員	〃	0.71	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																															
1	2	1																															
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																															
土 木 一 般 世 話 役	人	1.5																															
特 殊 作 業 員	〃	2.4																															
普 通 作 業 員	〃	1.8																															
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.58																															
特 殊 作 業 員	〃	0.96																															
普 通 作 業 員	〃	0.71																															

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用									
	<p>2-4-2 諸雑費 諸雑費は、清掃、注入器具設置・撤去、シール材塗布及び撤去、注入材の注入及び仕上げに必要な器具等及び電力に関する費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">諸 雑 費 率</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">11</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	11	<p>2-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（ディスクサンダー等）の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px; text-align: center;">1 構造物当り補修延べ延長</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">諸雑费率</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px; text-align: center;">25m未満の場合</td> <td rowspan="2" style="padding: 2px; text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px; text-align: center;">25m以上の場合</td> </tr> </table> <p>2-3-3 材料使用数量 シール材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1 + K) (式3.1) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">ロス率</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">+0.37</td> </tr> </table>	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率	25m未満の場合	6	25m以上の場合	ロス率	+0.37	
諸 雑 費 率	11											
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率											
25m未満の場合	6											
25m以上の場合												
ロス率	+0.37											

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																																																																																																																																							
	<p>2-5 単価表 (1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="291 406 1012 630"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表3.1 式4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)2</td> </tr> <tr> <td>シール材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D : 1橋当り施工日数(日/橋) 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1	特殊作業員		〃	2×D	〃	普通作業員		〃	1×D	〃	注入材		kg		必要量計上(注)2	シール材		〃		〃	低圧注入器具		個		〃	諸雑費		式	1	表4.1	計					<p>2-4 単価表 (1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 1 構造物当り補修延べ延長 25m未満の場合</p> <table border="1" data-bbox="1243 427 1955 651"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シール材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）10m当り単価表 1 構造物当り補修延べ延長 25m以上の場合</p> <table border="1" data-bbox="1243 751 1955 975"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シール材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注入材		kg		必要数量計上(注)1	シール材		〃		式3.1	低圧注入器具		個		必要数量計上(注)1	諸雑費		式	1	表3.3	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注入材		kg		必要数量計上(注)1	シール材		〃		式3.1	低圧注入器具		個		必要数量計上(注)1	諸雑費		式	1	表3.3	計					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																						
土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1																																																																																																																																						
特殊作業員		〃	2×D	〃																																																																																																																																						
普通作業員		〃	1×D	〃																																																																																																																																						
注入材		kg		必要量計上(注)2																																																																																																																																						
シール材		〃		〃																																																																																																																																						
低圧注入器具		個		〃																																																																																																																																						
諸雑費		式	1	表4.1																																																																																																																																						
計																																																																																																																																										
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																						
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																						
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																						
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																						
注入材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																						
シール材		〃		式3.1																																																																																																																																						
低圧注入器具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																						
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																																																						
計																																																																																																																																										
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																						
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																						
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																						
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																						
注入材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																						
シール材		〃		式3.1																																																																																																																																						
低圧注入器具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																						
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																																																						
計																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の改定 構造物補修工

工種名	現行	改定	適用						
	<p>⑮-5 断面修復工</p> <p>1. 左官工法</p> <p>1-1 適用範囲 本資料は、橋梁の断面修復における1橋当りの左官作業（体積1.5m³以下）に適用する。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[コンクリートはつり (カッター工含む)] B --> C[鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 (必要に応じ計上)] C --> D[断面修復(左官) (プライマー含む)] D --> E[足場撤去] B --- F[コンクリート敷積込・運搬・処分] </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>1-3 編成人員 断面修復工（左官工法）の編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 編成人員 (人/橋)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	<p>⑪-2 断面修復工</p> <p>1. 左官工法</p> <p>1-1 適用範囲 本資料は、コンクリート構造物の断面修復における1構造物当りの左官作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。 ・水中部 ・道路トンネル（覆道等含む）</p> <p>(注) 1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[配筋状況確認 (鉄筋探査等)] B --> C[コンクリートはつり (カッター工含む)] C --> D[鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 (必要に応じ計上)] D --> E[断面修復(左官) (プライマー含む)] E --> F[仕上げ] F --> G[足場撤去] A --- H[締切排水(設置)] G --- I[締切排水(撤去)] C --- J[コンクリート敷積込・運搬・処分] </pre> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div>	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員							
1	2	1							

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																																																
	<p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 1橋当り施工日数(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) コンクリートはつり(カッター工含む)、左官(プライマー・仕上げ含む)、鉄筋ケレン・防錆処理を含む 1橋当りの施工日数Dは次による。 D=18.92×V+1.48 ……式4.1 D:1橋当り施工日数(日/橋) V:1橋当りの延べ施工量(m³/橋)</p> <p>1-4-2 1橋当り施工日数(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) 鉄筋ケレン・防錆処理を含まない、コンクリートはつり(カッター工含む)、左官(プライマー・仕上げ含む)の1橋当りの施工日数Dは次による。 D=16.16×V+1.28 ……式4.2 D:1橋当り施工日数(日/橋) V:1橋当りの延べ施工量(m³/橋)</p> <p>(注)1. 施工日数Dは小数第2位を四捨五入し、第1位とする。 2. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p>	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) コンクリートはつり(カッター工含む)、鉄筋ケレン・防錆処理、左官(プライマー・仕上げ含む)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) [1構造物当り修復延べ体積0.1m³未満の場合]</p> <table border="1" data-bbox="1346 491 1778 603"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.2 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) [1構造物当り修復延べ体積0.1m³以上の場合]</p> <table border="1" data-bbox="1346 667 1778 778"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (0.1m³当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p> <p>1-3-2 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) コンクリートはつり(カッター工含む)、左官(プライマー・仕上げ含む)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.3 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) [1構造物当り修復延べ体積0.1m³未満の場合]</p> <table border="1" data-bbox="1346 1010 1778 1121"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.4 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) [1構造物当り修復延べ体積0.1m³以上の場合]</p> <table border="1" data-bbox="1346 1185 1778 1297"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量 (0.1m³当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p>	名称	単位	数量 (1構造物当り)	土木一般世話役	人	2.3	特殊作業員	人	3.8	普通作業員	人	2.5	名称	単位	数量 (0.1m ³ 当り)	土木一般世話役	人	2.3	特殊作業員	人	3.8	普通作業員	人	2.5	名称	単位	数量 (1構造物当り)	土木一般世話役	人	1.9	特殊作業員	人	3.2	普通作業員	人	2.1	名称	単位	数量 (0.1m ³ 当り)	土木一般世話役	人	1.9	特殊作業員	人	3.2	普通作業員	人	2.1	
名称	単位	数量 (1構造物当り)																																																	
土木一般世話役	人	2.3																																																	
特殊作業員	人	3.8																																																	
普通作業員	人	2.5																																																	
名称	単位	数量 (0.1m ³ 当り)																																																	
土木一般世話役	人	2.3																																																	
特殊作業員	人	3.8																																																	
普通作業員	人	2.5																																																	
名称	単位	数量 (1構造物当り)																																																	
土木一般世話役	人	1.9																																																	
特殊作業員	人	3.2																																																	
普通作業員	人	2.1																																																	
名称	単位	数量 (0.1m ³ 当り)																																																	
土木一般世話役	人	1.9																																																	
特殊作業員	人	3.2																																																	
普通作業員	人	2.1																																																	

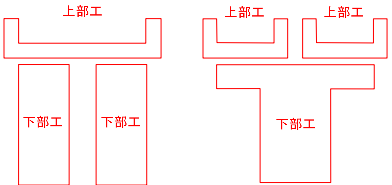
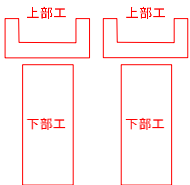
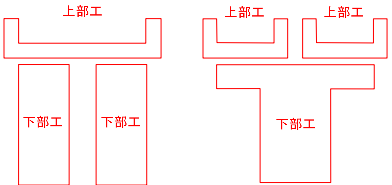
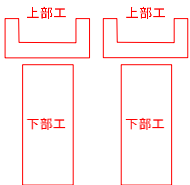
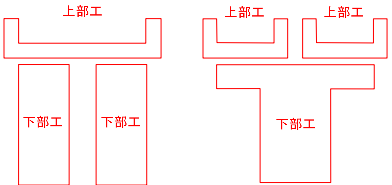
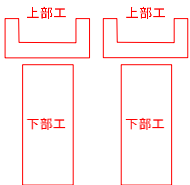
土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																					
	<p>1-4-3 材料の使用数量 断面修復材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式 4. 3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.18</td> </tr> </table> <p>1-4-4 諸雑費 諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具（電動ピック、サンダー）、替え刃、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具・材料、左官作業に必要な器具、材料攪拌に関わる器具等及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4. 2 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>鉄筋ケレン・防錆処理を含む</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>鉄筋ケレン・防錆処理を含まない</td> <td>15</td> </tr> </table>	ロス率	+0.18	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	18	鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	15	<p>1-3-3 材料の使用数量 断面修復材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式 3. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3. 5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.18</td> </tr> </table> <p>1-3-4 諸雑費 諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具（電動ピック、ディスクサンダー、替え刃等）、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具（ディスクサンダー等）及び材料、左官作業に必要な器具（金コテ、ハンドミキサー等）、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3. 6 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>1 構造物当り修復延べ体積</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・防錆処理を含む</td> <td>0.1m³未満の場合</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>0.1m³以上の場合</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・防錆処理を含まない</td> <td>0.1m³未満の場合</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>0.1m³以上の場合</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	ロス率	+0.18	条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑费率	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	0.1m ³ 未満の場合	11	0.1m ³ 以上の場合	11	鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	0.1m ³ 未満の場合	9	0.1m ³ 以上の場合	9	
ロス率	+0.18																							
鉄筋ケレン・防錆処理を含む	18																							
鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	15																							
ロス率	+0.18																							
条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑费率																						
鉄筋ケレン・防錆処理を含む	0.1m ³ 未満の場合	11																						
	0.1m ³ 以上の場合	11																						
鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	0.1m ³ 未満の場合	9																						
	0.1m ³ 以上の場合	9																						

土木工事標準歩掛の改定
構造物補修工

工種名	現行	改定	適用																																																																																																																																																																															
	<p>1-5 単価表 (1) 断面修復工(左官工法) 1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="306 403 952 632"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表3.1 式4.1又は式4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>表3.1 式4.1又は式4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>表3.1 式4.1又は式4.2</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1橋当り施工日数(日/橋)</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1又は式4.2	特殊作業員		〃	2×D	表3.1 式4.1又は式4.2	普通作業員		〃	1×D	表3.1 式4.1又は式4.2	断面修復材		m ³		式4.3	諸雑費		式	1	表4.2	計					<p>1-4 単価表 (1) 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) 1構造物当り単価表 1構造物当り修復延べ体積0.1m³未満の場合</p> <table border="1" data-bbox="1261 424 1897 584"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含む) 0.1m³当り単価表 1構造物当り修復延べ体積0.1m³以上の場合</p> <table border="1" data-bbox="1261 659 1897 818"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) 1構造物当り単価表 1構造物当り修復延べ体積0.1m³未満の場合</p> <table border="1" data-bbox="1261 893 1897 1053"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) 0.1m³当り単価表 1構造物当り修復延べ体積0.1m³以上の場合</p> <table border="1" data-bbox="1261 1128 1897 1287"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		表3.1	普通作業員		〃		表3.1	断面修復材		m ³		式3.1	諸雑費		式	1	表3.6	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		表3.2	普通作業員		〃		表3.2	断面修復材		m ³		式3.1	諸雑費		式	1	表3.6	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.3	特殊作業員		〃		表3.3	普通作業員		〃		表3.3	断面修復材		m ³		式3.1	諸雑費		式	1	表3.6	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.4	特殊作業員		〃		表3.4	普通作業員		〃		表3.4	断面修復材		m ³		式3.1	諸雑費		式	1	表3.6	計					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	1×D	表3.1 式4.1又は式4.2																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃	2×D	表3.1 式4.1又は式4.2																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃	1×D	表3.1 式4.1又は式4.2																																																																																																																																																																														
断面修復材		m ³		式4.3																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃		表3.1																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃		表3.1																																																																																																																																																																														
断面修復材		m ³		式3.1																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.6																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃		表3.2																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃		表3.2																																																																																																																																																																														
断面修復材		m ³		式3.1																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.6																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃		表3.3																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃		表3.3																																																																																																																																																																														
断面修復材		m ³		式3.1																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.6																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人		表3.4																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃		表3.4																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃		表3.4																																																																																																																																																																														
断面修復材		m ³		式3.1																																																																																																																																																																														
諸雑費		式	1	表3.6																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の改定
 構造物補修工

工種名	現行	改定	適用				
		<p>【参考】1 構造物について（橋梁）</p> <table border="1" data-bbox="1227 392 1935 699"> <thead> <tr> <th data-bbox="1227 392 1653 435">1 構造物と考える場合（例）</th> <th data-bbox="1653 392 1935 435">1 構造物と考えない場合（例）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1227 435 1653 699"> <p>上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。</p>  </td> <td data-bbox="1653 435 1935 699"> <p>上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。</p>  </td> </tr> </tbody> </table>	1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考えない場合（例）	<p>上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。</p> 	<p>上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。</p> 	
1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考えない場合（例）						
<p>上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。</p> 	<p>上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。</p> 						

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用
軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-3 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 ただし、変位低減型(排土式)のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm, 2,000mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (4) 二軸施工(変位低減型)：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (5) 二軸施工(変位低減型)：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm また、単軸施工、二軸施工の選定にあたっては、下記条件等を考慮する。</p> <p>(1) 杭の配列 (2) 作業面積及び施工箇所のトラフィカビリティ</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状(セメントミルク又はモルタル)で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体(コラム)を造成する工法である。 変位低減型(排土式)は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリープラントの現場内移設は必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 変位低減型の場合に、排出土処理作業を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-3 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm, 2,000mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 単軸施工：打設長3mを超え27m以下 杭径1,800mm, 2,000mm (4) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (5) 二軸施工(変位低減型)：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (6) 二軸施工(変位低減型)：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm ただし、変位低減型(排土式)のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、軸の縦足しがある場合は、適用外とする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状(セメントミルク又はモルタル)で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体(コラム)を造成する工法である。 変位低減型(排土式)は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリープラントの現場内移設は必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 変位低減型の場合に、排出土処理作業を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ φ1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ φ1,600mm</th> <th>φ2,000mm</th> <th colspan="3">φ1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合 処 理 機 (スラリー式)</td> <td>単軸式・小型地盤改良機 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90～110kW×1</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1※1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1※2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント (全自動)</td> <td>能力10m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能力20m³/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。 3. ※の機種については、リーダー長は以下のとおりとする。 ※1 打設長が10mを超え20m以下の場合24m、打設長が20mを超え30m以下の場合33mとなる。 ※2 打設長が20mを超え30m以下の場合40m、打設長が30mを超え40m以下の場合50mとなる。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二 軸 施 工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">φ1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合 処 理 機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力20m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機 (スラリー式)	単軸式・小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—		単軸式 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—		二軸式 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2		スラリープラント (全自動)	能力10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—		能力20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要	φ1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60kW×2	〃	—	1	—	—		二軸式 75～90kW×2	〃	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力20m ³ /h	基	1	1	1	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ φ1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ φ1,600mm</th> <th>φ1,800mm φ2,000mm</th> <th colspan="3">φ1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 27m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合 処 理 機 (スラリー式)</td> <td>単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90～ 110kW×1</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1**</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW ×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45kW ×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～ 60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW ×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1**</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント (全自動)</td> <td>能力10m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能力20m³/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。 3. ※の機種については、リーダー長は以下のとおりとする。 ※1 打設長が10mを超え20m以下の場合24m、打設長が20mを超え30m以下の場合33mとなる。 ※2 打設長が20mを超え30m以下の場合40m、打設長が30mを超え40m以下の場合50mとなる。 4. 機種の選定は、土質条件、配合試験の結果等により上表に異なる場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二 軸 施 工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">φ1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合 処 理 機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力20m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ1,800mm φ2,000mm	φ1,000mm			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90～ 110kW×1	〃	—	1**	—	—	—	—		単軸式 90kW ×2	〃	—	—	1	—	—	—		二軸式 45kW ×2	〃	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～ 60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—		二軸式 90kW ×2	〃	—	—	—	—	—	1**		スラリープラント (全自動)	能力10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—		能力20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要	φ1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60kW×2	〃	—	1	—	—		二軸式 75～90kW×2	〃	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力20m ³ /h	基	1	1	1	1		
	機 械 名				規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																
φ800mm～ φ1,200mm							φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
打設長(L) 3mを超え 10m以下		打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下			打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深層混合 処 理 機 (スラリー式)	単軸式・小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリープラント (全自動)	能力10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	能力20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			φ1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
深層混合 処 理 機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 55～60kW×2	〃	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 75～90kW×2	〃	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
スラリープラント (全自動)	能力20m ³ /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ1,800mm φ2,000mm	φ1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深層混合 処 理 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90～ 110kW×1	〃	—	1**	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW ×2	〃	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 45kW ×2	〃	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～ 60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90kW ×2	〃	—	—	—	—	—	1**																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリープラント (全自動)	能力10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	能力20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			φ1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
深層混合 処 理 機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 55～60kW×2	〃	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 75～90kW×2	〃	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 90kW×2	〃	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
スラリープラント (全自動)	能力20m ³ /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

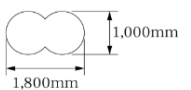
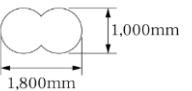
土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)	<p style="text-align: center;">表3.3 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二軸施工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">φ1,600mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 26m以下</th> <th>打設長(L) 26mを超え 36m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度10m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力40m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単二軸施工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 (変位低減型)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。 2. 深層混合処理機の運転労務歩掛は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要	φ1,600mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	台	1	—	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力40m ³ /h	基	1	1	1	1		工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単二軸施工	1	2	1	二軸施工 (変位低減型)	1	3	1	<p style="text-align: center;">表3.3 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二軸施工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">φ1,600mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 26m以下</th> <th>打設長(L) 26mを超え 36m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度10m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力40m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単二軸施工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 (変位低減型)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。 2. 深層混合処理機の運転労務歩掛は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要	φ1,600mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	台	1	—	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力40m ³ /h	基	1	1	1	1		工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単二軸施工	1	2	1	二軸施工 (変位低減型)	1	3	1	
機 械 名	規 格				単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																											
						φ1,600mm																																																																																																																															
		打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下		打設長(L) 26mを超え 36m以下																																																																																																																															
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	台	1	—	—	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1																																																																																																																															
スラリープラント (全自動)	能力40m ³ /h	基	1	1	1	1																																																																																																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																		
単二軸施工	1	2	1																																																																																																																																		
二軸施工 (変位低減型)	1	3	1																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																														
			φ1,600mm																																																																																																																																		
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下																																																																																																																															
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	台	1	—	—	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1	—																																																																																																																															
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1																																																																																																																															
スラリープラント (全自動)	能力40m ³ /h	基	1	1	1	1																																																																																																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																		
単二軸施工	1	2	1																																																																																																																																		
二軸施工 (変位低減型)	1	3	1																																																																																																																																		

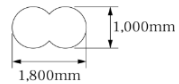
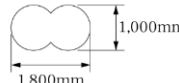
土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>18</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>15</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>8m以上 9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 10m以下</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリプラントの現場内移設は、「5-4 スラリプラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p>	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5m未満	18	5m以上 6m未満	15	6m以上 7m未満	14	7m以上 8m未満	12	8m以上 9m未満	11	9m以上 10m以下	10	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 25m未満	4	25m以上 30m以下	3	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 10m以下	5	<p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>18</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>15</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>8m以上 9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ1,800mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>8m以上 12m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>12m以上 16m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>16m以上 21m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>21m以上 25m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>25m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5m未満	18	5m以上 6m未満	15	6m以上 7m未満	14	7m以上 8m未満	12	8m以上 9m未満	11	9m以上 10m以下	10	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 25m未満	4	25m以上 30m以下	3	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,800mm)	3mを超え 4m未満	11	4m以上 5m未満	10	5m以上 6m未満	9	6m以上 7m未満	8	7m以上 8m未満	7	8m以上 12m未満	6	12m以上 16m未満	5	16m以上 21m未満	4	21m以上 25m未満	3	25m以上 27m以下	2	
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	21																																																																																														
4m以上 5m未満	18																																																																																														
5m以上 6m未満	15																																																																																														
6m以上 7m未満	14																																																																																														
7m以上 8m未満	12																																																																																														
8m以上 9m未満	11																																																																																														
9m以上 10m以下	10																																																																																														
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)																																																																																														
10mを超え 12m未満	7																																																																																														
12m以上 14m未満	6																																																																																														
14m以上 19m未満	5																																																																																														
19m以上 25m未満	4																																																																																														
25m以上 30m以下	3																																																																																														
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	10																																																																																														
4m以上 5m未満	9																																																																																														
5m以上 6m未満	8																																																																																														
6m以上 7m未満	7																																																																																														
7m以上 9m未満	6																																																																																														
9m以上 10m以下	5																																																																																														
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	21																																																																																														
4m以上 5m未満	18																																																																																														
5m以上 6m未満	15																																																																																														
6m以上 7m未満	14																																																																																														
7m以上 8m未満	12																																																																																														
8m以上 9m未満	11																																																																																														
9m以上 10m以下	10																																																																																														
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)																																																																																														
10mを超え 12m未満	7																																																																																														
12m以上 14m未満	6																																																																																														
14m以上 19m未満	5																																																																																														
19m以上 25m未満	4																																																																																														
25m以上 30m以下	3																																																																																														
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,800mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	11																																																																																														
4m以上 5m未満	10																																																																																														
5m以上 6m未満	9																																																																																														
6m以上 7m未満	8																																																																																														
7m以上 8m未満	7																																																																																														
8m以上 12m未満	6																																																																																														
12m以上 16m未満	5																																																																																														
16m以上 21m未満	4																																																																																														
21m以上 25m未満	3																																																																																														
25m以上 27m以下	2																																																																																														

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p style="text-align: center;">表5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>二軸施工 (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 7. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 L (m)	二軸施工 (杭径φ1,000mm)	3mを超え 4m未満	14	4m以上 5m未満	13	5m以上 6m未満	12	6m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	<p style="text-align: center;">表5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単軸施工 (杭径φ2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 13m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>13m以上 17m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>17m以上 22m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>22m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>二軸施工 (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 L (m)	単軸施工 (杭径φ2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 13m未満	5	13m以上 17m未満	4	17m以上 22m未満	3	22m以上 27m以下	2	打設長 L (m)	二軸施工 (杭径φ1,000mm)	3mを超え 4m未満	14	4m以上 5m未満	13	5m以上 6m未満	12	6m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	
打設長 L (m)	二軸施工 (杭径φ1,000mm)																																																																										
3mを超え 4m未満	14																																																																										
4m以上 5m未満	13																																																																										
5m以上 6m未満	12																																																																										
6m以上 7m未満	11																																																																										
7m以上 9m未満	10																																																																										
9m以上 10m未満	9																																																																										
10m以上 12m未満	8																																																																										
12m以上 15m未満	7																																																																										
15m以上 18m未満	6																																																																										
18m以上 22m未満	5																																																																										
22m以上 30m未満	4																																																																										
30m以上 40m以下	3																																																																										
打設長 L (m)	単軸施工 (杭径φ2,000mm)																																																																										
3mを超え 4m未満	10																																																																										
4m以上 5m未満	9																																																																										
5m以上 6m未満	8																																																																										
6m以上 7m未満	7																																																																										
7m以上 9m未満	6																																																																										
9m以上 13m未満	5																																																																										
13m以上 17m未満	4																																																																										
17m以上 22m未満	3																																																																										
22m以上 27m以下	2																																																																										
打設長 L (m)	二軸施工 (杭径φ1,000mm)																																																																										
3mを超え 4m未満	14																																																																										
4m以上 5m未満	13																																																																										
5m以上 6m未満	12																																																																										
6m以上 7m未満	11																																																																										
7m以上 9m未満	10																																																																										
9m以上 10m未満	9																																																																										
10m以上 12m未満	8																																																																										
12m以上 15m未満	7																																																																										
15m以上 18m未満	6																																																																										
18m以上 22m未満	5																																																																										
22m以上 30m未満	4																																																																										
30m以上 40m以下	3																																																																										

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p style="text-align: center;">表5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 L (m)</th> <th>二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>3.5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>3.5m以上</td><td>4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上</td><td>5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上</td><td>7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上</td><td>11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上</td><td>14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上</td><td>19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上</td><td>26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上</td><td>39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上</td><td>40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排出土処理作業を含む。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 7. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 L (m)		二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)	3mを超え	3.5m未満	12	3.5m以上	4.5m未満	11	4.5m以上	5.5m未満	10	5.5m以上	7m未満	9	7m以上	9m未満	8	9m以上	11m未満	7	11m以上	14m未満	6	14m以上	19m未満	5	19m以上	26m未満	4	26m以上	39m未満	3	39m以上	40m以下	2	<p style="text-align: center;">表5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 L (m)</th> <th>二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>3.5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>3.5m以上</td><td>4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上</td><td>5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上</td><td>7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上</td><td>11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上</td><td>14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上</td><td>19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上</td><td>26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上</td><td>39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上</td><td>40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排出土処理作業を含む。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 L (m)		二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)	3mを超え	3.5m未満	12	3.5m以上	4.5m未満	11	4.5m以上	5.5m未満	10	5.5m以上	7m未満	9	7m以上	9m未満	8	9m以上	11m未満	7	11m以上	14m未満	6	14m以上	19m未満	5	19m以上	26m未満	4	26m以上	39m未満	3	39m以上	40m以下	2	
打設長 L (m)		二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)																																																																									
3mを超え	3.5m未満	12																																																																									
3.5m以上	4.5m未満	11																																																																									
4.5m以上	5.5m未満	10																																																																									
5.5m以上	7m未満	9																																																																									
7m以上	9m未満	8																																																																									
9m以上	11m未満	7																																																																									
11m以上	14m未満	6																																																																									
14m以上	19m未満	5																																																																									
19m以上	26m未満	4																																																																									
26m以上	39m未満	3																																																																									
39m以上	40m以下	2																																																																									
打設長 L (m)		二軸施工(変位低減型) (杭径φ1,000mm)																																																																									
3mを超え	3.5m未満	12																																																																									
3.5m以上	4.5m未満	11																																																																									
4.5m以上	5.5m未満	10																																																																									
5.5m以上	7m未満	9																																																																									
7m以上	9m未満	8																																																																									
9m以上	11m未満	7																																																																									
11m以上	14m未満	6																																																																									
14m以上	19m未満	5																																																																									
19m以上	26m未満	4																																																																									
26m以上	39m未満	3																																																																									
39m以上	40m以下	2																																																																									

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p style="text-align: center;">表5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 L (m)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 36m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排出土処理作業を含む。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラブリャントの現場内移設は、「5-4 スラブリャント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 7. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。 8. 杭式は、2本同時施工とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図5-3 改良断面図</p> </div> <p>5-2 改良材使用量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times L_1 \times (1 + K)$ 式5.1 V : 1本当り改良材使用量 (t/本) v : 杭長1m当り改良材使用量 (t/m) L₁ : 杭長 (m) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.7 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 L (m)	二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 36m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	<p style="text-align: center;">表5.7 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 L (m)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 36m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排出土処理作業を含む。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラブリャントの現場内移設は、「5-4 スラブリャント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、下図を標準とする。 7. 杭式は、2本同時施工とする。 7. 二軸施工の1日当り杭施工本数は、ラップ式で2軸当たり1本、杭式で1軸当たり1本とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図5-3 改良断面図</p> </div> <p>5-2 改良材使用量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times L_1 \times (1 + K)$ 式5.1 V : 1本当り改良材使用量 (t/本) v : 杭長1m当り改良材使用量 (t/m) L₁ : 杭長 (m) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 L (m)	二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 36m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	
打設長 L (m)	二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 36m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														
打設長 L (m)	二軸施工 (変位低減型) (杭径φ1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 36m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														

土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費率に排土・排出土処理(現場内仮置き)に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 L (m)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">単 軸 施 工</td> <td>φ800mm～φ1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>φ1,000mm～φ1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>φ2,000mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td>φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)</td> <td>φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>φ1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラリープラント現場内移設歩掛 スラリープラントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラリープラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 スラリープラント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラリープラントはスクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラリープラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 L (m)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21	φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20	φ2,000mm	3mを超え10m以下	31	二 軸 施 工	φ1,000mm	3mを超え40m以下	26	二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)	φ1,000mm	3mを超え40m以下	27	φ1,600mm	3mを超え36m以下	33	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土木一般世話役		人	1.0	特殊作業員		〃	2.9	普通作業員		〃	1.4	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.4	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費率に排土・排出土処理(現場内仮置き)に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 L (m)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">単 軸 施 工</td> <td>φ800mm～φ1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>φ1,000mm～φ1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>φ1,800mm φ2,000mm</td> <td>3mを超え27m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td>φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)</td> <td>φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>φ1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラリープラント現場内移設歩掛 スラリープラントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラリープラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 スラリープラント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラリープラントはスクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラリープラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 L (m)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21	φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20	φ1,800mm φ2,000mm	3mを超え27m以下	31	二 軸 施 工	φ1,000mm	3mを超え40m以下	26	二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)	φ1,000mm	3mを超え40m以下	27	φ1,600mm	3mを超え36m以下	33	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土木一般世話役		人	1.0	特殊作業員		〃	2.9	普通作業員		〃	1.4	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.4	
工 法	杭 径	打設長 L (m)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21																																																																																										
	φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20																																																																																										
	φ2,000mm	3mを超え10m以下	31																																																																																										
二 軸 施 工	φ1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																										
二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)	φ1,000mm	3mを超え40m以下	27																																																																																										
	φ1,600mm	3mを超え36m以下	33																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土木一般世話役		人	1.0																																																																																										
特殊作業員		〃	2.9																																																																																										
普通作業員		〃	1.4																																																																																										
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.4																																																																																										
工 法	杭 径	打設長 L (m)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21																																																																																										
	φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20																																																																																										
	φ1,800mm φ2,000mm	3mを超え27m以下	31																																																																																										
二 軸 施 工	φ1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																										
二 軸 施 工 (変 位 低 減 型)	φ1,000mm	3mを超え40m以下	27																																																																																										
	φ1,600mm	3mを超え36m以下	33																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土木一般世話役		人	1.0																																																																																										
特殊作業員		〃	2.9																																																																																										
普通作業員		〃	1.4																																																																																										
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.4																																																																																										

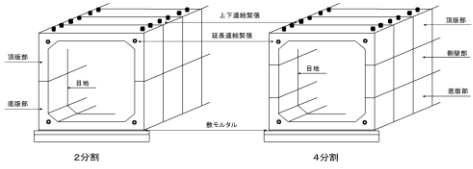
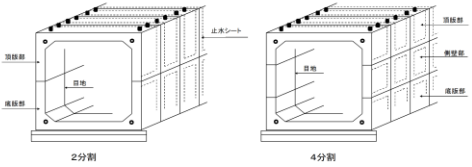
土木工事標準歩掛の改定 軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																													
軟弱地盤 処理工(ス ラリー攪拌 工)	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 2(3)$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.6</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.7</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ()書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.6	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.6	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.6	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.7	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.8	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 2(3)$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{1}{N}$</td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ()書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																											
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.6																																																																																																																																																																																																											
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.6																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.6																																																																																																																																																																																																												
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.7																																																																																																																																																																																																												
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料																																																																																																																																																																																																												
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.6 機械損料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																																																																																																																																																												
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																												
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																												
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →34 →110kw×1 20m →62 →110kw×1 30m →72 →90kw×2 →62 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →35 →60kw×2 →38 →90kw×2 →56 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
			一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2 →33 →60kw×2 →36 →75kw×2 →52 →90kw×2 →52 →L≦10m機 →53 →L≦20m機 →53 →L≦26m機 →66 →L≦36m機 →53 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用
		<p>㊦ 函渠工(大型プレキャストボックスカルバート工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m, 1.5m, 2.0m ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合 1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 1-1-3 止水シート設置 (1) 漏水等が懸念される箇所 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0m以外の場合 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合 (7) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合 (8) 横引き工法の場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用																																	
		<p>2-2 参考図等</p> <p>①標準タイプ</p>  <p>②止水シートがある場合</p>  <p>(注) 止水シートは、漏水等が懸念される箇所に設置した延べ延長を計上する。</p> <p>3. 機 種 の 選 定</p> <p>3-1 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1142 949 1769 1157"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>最大部材質量</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>5t以下</td> <td rowspan="4">台</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 35t吊</td> <td>5tを超え6t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 45t吊</td> <td>6tを超え8.5t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 60t吊</td> <td>8.5tを超え10t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 120t吊</td> <td>10tを超え11t以下</td> <td rowspan="3">台</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 160t吊</td> <td>11tを超え18t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 200t吊</td> <td>18tを超え27t以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンの作業半径について、ラフテレーンクレーンは約12mまで、トラッククレーンは約22mまでを標準とする。 2. 現場条件により、上表より難い場合は、クレーンの機種・規格を別途選定する。その際にも本歩掛を適用できる。 3. クレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 付属機種の選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 2 付属機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1142 1356 1680 1412"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下	油圧伸縮ジブ型 45t吊	6tを超え8.5t以下	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え27t以下	機 械 名	規 格	単 位	数 量	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2	
機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1																																
	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下																																		
	油圧伸縮ジブ型 45t吊	6tを超え8.5t以下																																		
	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下																																		
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1																																
	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下																																		
	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え27t以下																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																	
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2																																	

土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 施工歩掛</p> <p>(1) 歩掛区分</p> <p>大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分は、次図のとおりとする。</p> <div data-bbox="1182 432 1756 820" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>① 2分割 3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0</td> <td>② 2分割 4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0</td> </tr> <tr> <td>③ 2分割 3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0</td> <td>④ 2分割 4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0</td> </tr> <tr> <td>⑤ 2分割 3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0</td> <td>⑥ 2分割 4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0</td> </tr> <tr> <td>⑦ 4分割 3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0</td> <td>⑧ 4分割 4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0</td> </tr> <tr> <td>⑨ 4分割 5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0</td> <td>⑩ 4分割 5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0</td> </tr> <tr> <td>⑪ 4分割 6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0</td> <td>⑫ 4分割 7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0</td> </tr> <tr> <td>⑬ 4分割 3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>⑭ 4分割 4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0</td> </tr> <tr> <td>⑮ 4分割 5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0</td> <td>⑯ 4分割 5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0</td> </tr> <tr> <td>⑰ 4分割 6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>⑱ 4分割 7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0</td> </tr> <tr> <td>⑲ 4分割 8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0 ※</td> <td>⑳ 4分割 9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0 ※</td> </tr> </table> <p>※ 製品長L=2.0mは除く</p> <p>図4-1 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分</p> </div> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 2分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製品長</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="6">2.0m/個</th> <th colspan="6">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td><td>1.9</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.5</td><td>2.7</td> <td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>1.6</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.6</td> <td>1.9</td><td>2.0</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>#</td> <td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td> <td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>3.7</td><td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>4.0</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.2</td> <td>4.5</td><td>4.8</td><td>5.3</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.0</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.4</td> <td>4.0</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="6">25</td> <td colspan="6">23</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製品長</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="6">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td><td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>#</td> <td>2.9</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>5.0</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.4</td><td>7.1</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.4</td><td>4.6</td><td>5.2</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="6">22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、油圧ジャッキ(ポンプ含む)・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	① 2分割 3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	② 2分割 4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0	③ 2分割 3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	④ 2分割 4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0	⑤ 2分割 3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	⑥ 2分割 4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0	⑦ 4分割 3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	⑧ 4分割 4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0	⑨ 4分割 5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	⑩ 4分割 5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0	⑪ 4分割 6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	⑫ 4分割 7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0	⑬ 4分割 3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	⑭ 4分割 4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0	⑮ 4分割 5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	⑯ 4分割 5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0	⑰ 4分割 6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	⑱ 4分割 7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0	⑲ 4分割 8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0 ※	⑳ 4分割 9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0 ※	製品長	単位	2.0m/個						1.5m/個						①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	とび工	#	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9	特殊作業員	#	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1	普通作業員	#	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0	高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2	諸雑費率	%	25						23						製品長	単位	1.0m/個						①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4	とび工	#	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2	特殊作業員	#	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6	普通作業員	#	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8	高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8	諸雑費率	%	22						
① 2分割 3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	② 2分割 4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0																																																																																																																																																																																																		
③ 2分割 3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	④ 2分割 4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0																																																																																																																																																																																																		
⑤ 2分割 3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	⑥ 2分割 4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0																																																																																																																																																																																																		
⑦ 4分割 3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	⑧ 4分割 4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0																																																																																																																																																																																																		
⑨ 4分割 5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	⑩ 4分割 5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0																																																																																																																																																																																																		
⑪ 4分割 6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	⑫ 4分割 7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0																																																																																																																																																																																																		
⑬ 4分割 3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	⑭ 4分割 4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0																																																																																																																																																																																																		
⑮ 4分割 5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	⑯ 4分割 5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0																																																																																																																																																																																																		
⑰ 4分割 6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	⑱ 4分割 7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0																																																																																																																																																																																																		
⑲ 4分割 8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0 ※	⑳ 4分割 9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0 ※																																																																																																																																																																																																		
製品長	単位	2.0m/個						1.5m/個																																																																																																																																																																																											
		①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1																																																																																																																																																																																						
とび工	#	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	#	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1																																																																																																																																																																																						
普通作業員	#	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2																																																																																																																																																																																						
諸雑費率	%	25						23																																																																																																																																																																																											
製品長	単位	1.0m/個																																																																																																																																																																																																	
		①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4																																																																																																																																																																																												
とび工	#	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	#	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6																																																																																																																																																																																												
普通作業員	#	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8																																																																																																																																																																																												
高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8																																																																																																																																																																																												
諸雑費率	%	22																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		<p>表4. 2 4分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">2.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.2</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>2.0</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>#</td> <td>2.9</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>4.9</td><td>5.5</td><td>6.1</td><td>6.8</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>9.7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.2</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.6</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14">37</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>2.6</td><td>2.9</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>3.0</td><td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>#</td> <td>3.7</td><td>4.1</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.7</td><td>7.3</td><td>8.0</td><td>8.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>6.3</td><td>7.0</td><td>7.9</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>10.5</td><td>7.3</td><td>8.2</td><td>9.3</td><td>10.3</td><td>11.4</td><td>12.5</td><td>13.7</td><td>15.1</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>5.6</td><td>6.2</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td>9.2</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>12.0</td><td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14">31</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td><td>7.4</td><td>8.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.5</td><td>4.9</td><td>5.4</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.8</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>#</td> <td>4.5</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.6</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>9.9</td><td>10.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>7.7</td><td>8.7</td><td>9.7</td><td>10.8</td><td>11.8</td><td>13.0</td><td>9.0</td><td>10.1</td><td>11.4</td><td>12.8</td><td>14.1</td><td>15.4</td><td>16.9</td><td>18.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>6.8</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>9.6</td><td>10.4</td><td>11.4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>10.0</td><td>11.2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.8</td><td>16.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14">27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・側壁部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。 2. 諸雑費は、油圧ジャッキ(ポンプ含む)・レバブロック・グラウトポンプ・ミキサーの積料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(3) 止水シート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4. 3 止水シート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、施工箇所の清掃及び止水シート設置等を含む。 2. 諸雑費は、ホウキ・コテ・ハケ・ローラ・養生テープ等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 止水シートの使用量は、次式による。 使用量(m) = 設計量(m) × (1 + K) ……式4. 1 K : ロス率</p> <p>表4. 4 ロス率(K)</p> <table border="1"> <tr> <td>ロス率(K)</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	製品長		2.0m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2			とび工	#	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0			特殊作業員	#	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7			普通作業員	#	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7			高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4			諸雑費率	%	37														製品長		1.5m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6	とび工	#	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3	特殊作業員	#	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9	普通作業員	#	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1	高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2	諸雑費率	%	31														製品長		1.0m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2	とび工	#	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8	特殊作業員	#	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9	普通作業員	#	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7	高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4	諸雑費率	%	27														名称	規 格	単位	数量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		#	0.2	普通作業員		#	0.4	高所作業車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2	諸雑費率		%	5	ロス率(K)	+0.02	
製品長		2.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
とび工	#	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
特殊作業員	#	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸雑費率	%	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	#	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	#	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	#	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	#	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	#	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	#	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	規 格	単位	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
特殊作業員		#	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		#	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
高所作業車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
諸雑費率		%	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ロス率(K)	+0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

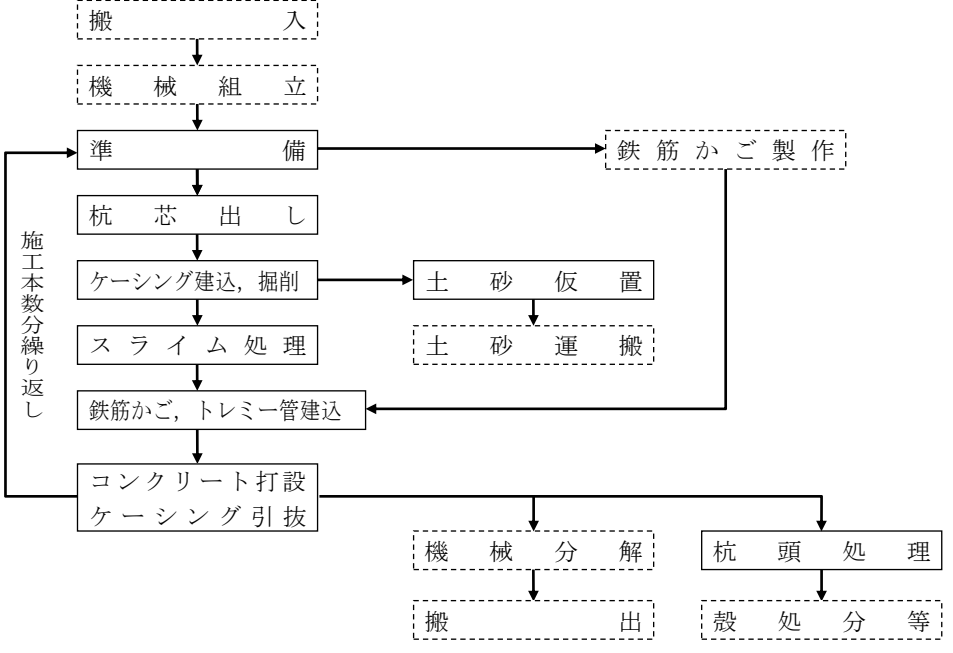
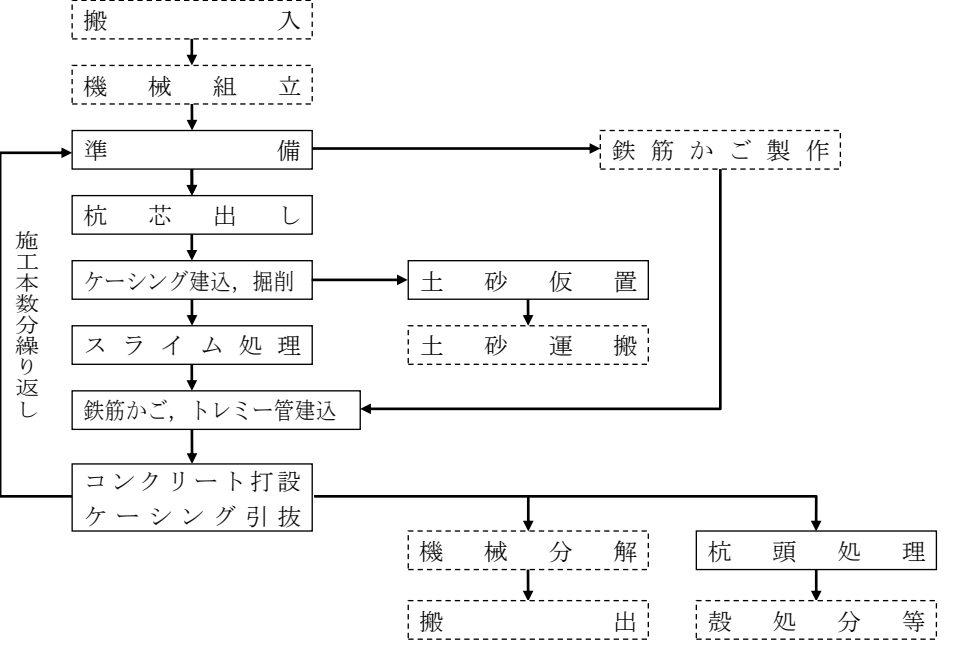
土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
		<p>4-2 日当り作業量</p> <p>(1) 大型プレキャストボックスカルバート1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 大型プレキャストボックスカルバート標準日当り作業量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">製品長</th> <th style="text-align: center;">2.0m</th> <th style="text-align: center;">1.5m</th> <th style="text-align: center;">1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">歩掛区分</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">2分割</td> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td style="text-align: center;">5.9</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">4.5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td style="text-align: center;">4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td style="text-align: center;">5.3</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> <td style="text-align: center;">4.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td style="text-align: center;">3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> <td style="text-align: center;">4.3</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td style="text-align: center;">4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0</td> <td style="text-align: center;">4.5</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">3.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑤</td> <td style="text-align: center;">3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">3.6</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑥</td> <td style="text-align: center;">4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0</td> <td style="text-align: center;">3.7</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="14" style="text-align: center;">4分割</td> <td style="text-align: center;">⑦</td> <td style="text-align: center;">3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> <td style="text-align: center;">3.6</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑧</td> <td style="text-align: center;">4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">4.2</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑨</td> <td style="text-align: center;">5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">3.7</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑩</td> <td style="text-align: center;">5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td style="text-align: center;">2.1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑪</td> <td style="text-align: center;">6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑫</td> <td style="text-align: center;">7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑬</td> <td style="text-align: center;">3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">3.1</td> <td style="text-align: center;">2.5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑭</td> <td style="text-align: center;">4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">3.6</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑮</td> <td style="text-align: center;">5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">3.1</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑯</td> <td style="text-align: center;">5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑰</td> <td style="text-align: center;">6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑱</td> <td style="text-align: center;">7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑲</td> <td style="text-align: center;">8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑳</td> <td style="text-align: center;">9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1.5</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この日当り作業量は、部材荷卸し、足場工、敷モルタル、底版部・(側壁部)・頂版部敷設、P・C鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置までの一連の作業のものである。</p> <p>5. 基礎材 基礎材が必要な場合は、「第5編3章共通工②基礎・裏込砕石工、基礎・裏込栗石工」により別途計上する。</p> <p>6. 均しコンクリート 均しコンクリートが必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工、③型枠工」により別途計上する。</p>	製品長		2.0m	1.5m	1.0m	歩掛区分					2分割	①	3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5	②	4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3	③	3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8	④	4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6	⑤	3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2	⑥	4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9	4分割	⑦	3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9	⑧	4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6	⑨	5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3	⑩	5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1	⑪	6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9	⑫	7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8	⑬	3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5	⑭	4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3	⑮	5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0	⑯	5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8	⑰	6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6	⑱	7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5	⑲	8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4	⑳	9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2	
製品長		2.0m	1.5m	1.0m																																																																																																															
歩掛区分																																																																																																																			
2分割	①	3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5																																																																																																														
	②	4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3																																																																																																														
	③	3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8																																																																																																														
	④	4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6																																																																																																														
	⑤	3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2																																																																																																														
	⑥	4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9																																																																																																														
4分割	⑦	3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9																																																																																																														
	⑧	4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6																																																																																																														
	⑨	5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3																																																																																																														
	⑩	5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1																																																																																																														
	⑪	6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9																																																																																																														
	⑫	7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8																																																																																																														
	⑬	3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5																																																																																																														
	⑭	4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3																																																																																																														
	⑮	5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0																																																																																																														
	⑯	5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8																																																																																																														
	⑰	6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6																																																																																																														
	⑱	7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5																																																																																																														
	⑲	8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4																																																																																																														
	⑳	9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2																																																																																																														

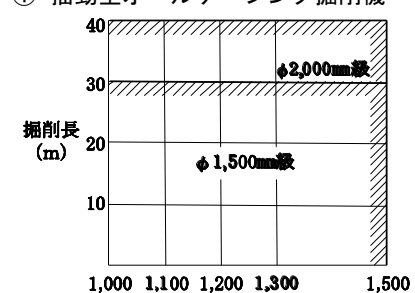
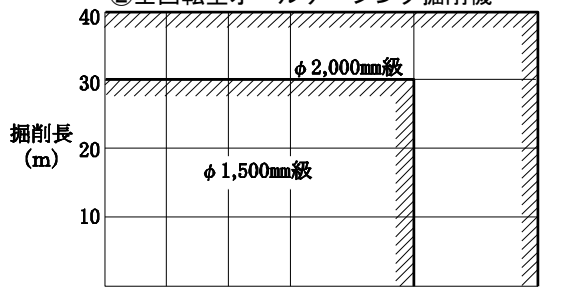
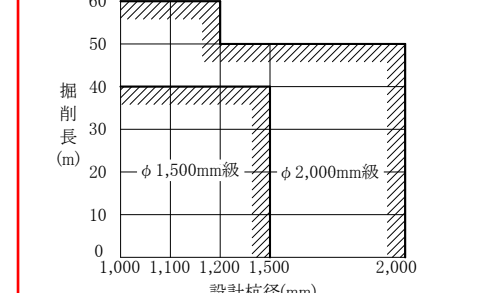
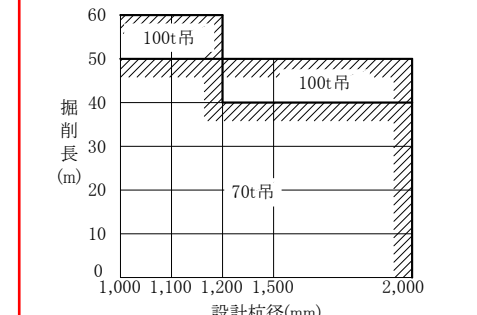
土木工事標準歩掛の改定
(函渠工)大型ボックスカルバート工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
		<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 大型プレキャストボックスカルバート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>10/D×2</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:標準日当り作業量</p> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転 又は トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:標準日当り作業量</p> <p>(3) 大型プレキャストボックスカルバート材料10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型プレキャスト ボックスカルバート 材 料 費</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型プレキャストボックスカルバートの材料は、プレキャスト製品の底版部・側壁部・頂版部、部材連結のPC鋼棒・定着金具・カップラー・ボルト・ナット、グラウト材、切欠部無収縮モルタル材、目地材を含む。 2. 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0mの時それぞれ10個, 6.67個, 5個とする。</p> <p>(4) 止水シート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>止 水 シ ー ト 材 料 費</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 止水シートの材料は、シート及びプライマー等を含む。</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 26 機械賃料数量 → 1.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2	と び		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大型プレキャスト ボックスカルバート 材 料 費		個			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		〃 機械賃料	止 水 シ ー ト 材 料 費		m		表4.4, 式4.1	諸 雑 費		式		表4.3	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 26 機械賃料数量 → 1.37	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																															
と び		〃		〃																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	〃 機械賃料																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
ラフテレンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 機械賃料																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
大型プレキャスト ボックスカルバート 材 料 費		個																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		〃 機械賃料																																																																																																																															
止 水 シ ー ト 材 料 費		m		表4.4, 式4.1																																																																																																																															
諸 雑 費		式		表4.3																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																
高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 26 機械賃料数量 → 1.37																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 オールケーシング工・全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削長40m以下、杭径1,000～1,500mmの揺動型オールケーシング工法、杭径1,000～2,000mmの全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングパイプを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500, 2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングチューブを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																		
	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="296 378 1439 777"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>揺動式</th> <th>全回転式</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>揺動型オールケーシング掘削機</td> <td>クローラ式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>図3-1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全回転型オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動）</td> <td>”</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 60～65t吊</td> <td>”</td> <td>-</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後、運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第5編2章土工②土工」により、別途計上する。 3. 岩塊・玉石・軟岩・硬岩を含む場合は、全回転型オールケーシング掘削機を選定する。また、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4. バックホウは、賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の規格</p> <p>掘削機の規格は、杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="356 1071 742 1386"> <p>① 揺動型オールケーシング掘削機</p>  <p style="text-align: center;">図3-1 掘削機別選定</p> </div> <div data-bbox="860 1071 1394 1386"> <p>② 全回転型オールケーシング掘削機</p>  <p style="text-align: center;">図3-2 掘削機別選定</p> </div> </div>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	揺動式	全回転式	摘 要		揺動型オールケーシング掘削機	クローラ式	台	1	-	図3-1		全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動）	”	-	1	図3-2	鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	”	1	-		掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 60～65t吊	”	-	1		杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	”	1	1		<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1484 378 2626 871"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>全回転型オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動） 最大掘削径1,500mm 又は 最大掘削径2,000mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1</td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後、運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第5編2章土工②土工」により、別途計上する。 3. バックホウは、賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の規格</p> <p>掘削機の規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1513 1134 1958 1449"> <p>全回転型オールケーシング掘削機</p>  <p style="text-align: center;">図3-1 掘削機別選定</p> </div> <div data-bbox="1988 1134 2522 1512"> <p>φ1,500mm級の選定基準 掘削長：40m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm, 1,500mm</p> <p>φ2,000mm級の選定基準 掘削長：40mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm</p> <p>又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm</p> <p>又は 掘削長：50m以下 設計杭径：2,000mm</p> </div> </div> <p>3-3 クローラクレーンの規格</p> <p>クローラクレーンの規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1513 1617 1958 1953">  <p style="text-align: center;">図3-2 クローラクレーン別選定</p> </div> <div data-bbox="1988 1617 2522 1995"> <p>70t吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm</p> <p>又は 掘削長：40m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> <p>100t吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm</p> <p>又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> </div> </div>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動） 最大掘削径1,500mm 又は 最大掘削径2,000mm	台	1	図3-1	掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2	杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	”	1		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	揺動式	全回転式	摘 要																																																															
	揺動型オールケーシング掘削機	クローラ式	台	1	-	図3-1																																																															
	全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動）	”	-	1	図3-2																																																															
鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	”	1	-																																																																
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 60～65t吊	”	-	1																																																																
杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	”	1	1																																																																
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																
	全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ（スキッド式・ディーゼル/油圧駆動） 最大掘削径1,500mm 又は 最大掘削径2,000mm	台	1	図3-1																																																																
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2																																																																
杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	”	1																																																																	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用																																													
	<p>4. 編 成 人 員 掘削機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" data-bbox="305 352 1415 436"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編成人員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭 1 本当りの施工日数D_cは、次式による。 $D_c = \alpha \times D_{c1}$ D_c : 杭 1 本当り施工日数 (日/本) α : 土質係数 D_{c1} : 掘削長別杭 1 本当り施工日数 (日/本)</p> <p>5-2 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (α)</p> <table border="1" data-bbox="347 867 1294 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 機</th> <th>揺動型オールケーシング掘削機</th> <th colspan="3">全回転型オールケーシング掘削機</th> </tr> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石 軟 岩</th> <th>硬 岩 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 質 係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.80</td> <td>2.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。 $\alpha = \frac{(\alpha_1 \times \ell_1) + (\alpha_2 \times \ell_2) + \dots}{\ell_1 + \ell_2 + \dots}$ ここで、α_n : 各土質の土質係数 ℓ_n : 各土質の掘削長 (m) (例) 全回転型オールケーシング掘削機 掘削長20m (レキ質土, 粘性土, 砂及び砂質土15m, 硬岩 5m) の場合 $\alpha = \frac{(1.00 \times 15) + (2.80 \times 5)}{15 + 5} = 1.45 \approx 1.5$ 2. α は、小数点第 1 位とし、小数点第 2 位を四捨五入する。</p>	職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	編成人員	1	1	1	1	掘 削 機	揺動型オールケーシング掘削機	全回転型オールケーシング掘削機			土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩	土 質 係 数	1.00	1.00	1.80	2.80	<p>4. 編 成 人 員 掘削機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" data-bbox="1486 352 2597 436"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編成人員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭 1 本当りの施工日数D_cは、次式による。 $D_c = D_{c1} + D_{c2}$ D_c : 杭 1 本当り施工日数 (日/本) D_{c1} : 杭1本当りの掘削日数 (日/本) D_{c2} : 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <p>①杭1本当りの掘削日数 (D_{c1}) 杭1本当りの掘削日数 (D_{c1}) は、次表の掘削日数を、掘削する土質毎に下記のとおり算出する。 $D_{c1} = (T_1 \times \ell_1) + (T_2 \times \ell_2) + \dots$ (日/本) (D_{c1}は、小数第3位を四捨五入し、小数第2位とする。) T_n : 各土質の掘削日数 ℓ_n : 各土質の掘削長 (m) (例) 全回転型オールケーシング掘削機 掘削長20m (レキ質土, 粘性土, 砂及び砂質土15m, 硬岩 I 5m) の場合 $D_{c1} = (0.03 \times 15) + (0.08 \times 5) = 0.85$</p> <p style="text-align: center;">表5.1 掘削日数(T) (日/m)</p> <table border="1" data-bbox="1528 1115 2507 1224"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石 軟 岩 I</th> <th>軟 岩 II</th> <th>硬岩 I 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 日 数</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘削日数はケーシング建込日数を含む。</p>	職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	編成人員	1	1	1	1	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩 I	軟 岩 II	硬岩 I 中硬岩	掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08	
職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員																																												
編成人員	1	1	1	1																																												
掘 削 機	揺動型オールケーシング掘削機	全回転型オールケーシング掘削機																																														
	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩																																											
土 質 係 数	1.00	1.00	1.80	2.80																																												
職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員																																												
編成人員	1	1	1	1																																												
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩 I	軟 岩 II	硬岩 I 中硬岩																																												
掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08																																												

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用																																									
	<p>5-3 掘削長別杭1本当り施工日数 (D_{c1})</p> <p>表5.2 1本当り施工日数 (D_{c1}) (日/本)</p> <table border="1" data-bbox="409 359 1249 716"> <thead> <tr> <th>掘削長</th> <th>揺動型オールケーシング掘削機</th> <th>全回転型オールケーシング掘削機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$0 < \ell \leq 5$</td> <td>0.43</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>$5 < \ell \leq 10$</td> <td>0.59</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>$10 < \ell \leq 15$</td> <td>0.77</td> <td>0.93</td> </tr> <tr> <td>$15 < \ell \leq 20$</td> <td>0.96</td> <td>1.13</td> </tr> <tr> <td>$20 < \ell \leq 25$</td> <td>1.17</td> <td>1.34</td> </tr> <tr> <td>$25 < \ell \leq 30$</td> <td>1.41</td> <td>1.56</td> </tr> <tr> <td>$30 < \ell \leq 35$</td> <td>1.66</td> <td>1.78</td> </tr> <tr> <td>$35 < \ell \leq 40$</td> <td>1.92</td> <td>2.02</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="418 743 783 1247"> <p>図5-1 施工図（揺動式）</p> </div> <div data-bbox="893 743 1228 1247"> <p>図5-2 施工図（全回転式）</p> </div> </div>	掘削長	揺動型オールケーシング掘削機	全回転型オールケーシング掘削機	$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56	$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74	$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93	$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13	$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34	$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56	$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78	$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02	<p>②杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D_{c2})</p> <p>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D_{c2}) には芯出し, 機械移動据付, 検尺, 注水, スライム処理, 鉄筋かご建込, 鉄筋かご継足, トレミー管建込, コンクリート打設・ケーシング引抜, トレミー管引抜を含む。</p> <p>表5.2 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <table border="1" data-bbox="1587 464 2407 743"> <thead> <tr> <th>掘削長</th> <th>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$0 < \ell \leq 10$</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>$10 < \ell \leq 20$</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>$20 < \ell \leq 30$</td> <td>0.97</td> </tr> <tr> <td>$30 < \ell \leq 40$</td> <td>1.24</td> </tr> <tr> <td>$40 < \ell \leq 50$</td> <td>1.50</td> </tr> <tr> <td>$50 < \ell \leq 60$</td> <td>1.76</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>図5-1 施工図（全回転式）</p> </div>	掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数	$0 < \ell \leq 10$	0.45	$10 < \ell \leq 20$	0.70	$20 < \ell \leq 30$	0.97	$30 < \ell \leq 40$	1.24	$40 < \ell \leq 50$	1.50	$50 < \ell \leq 60$	1.76	
掘削長	揺動型オールケーシング掘削機	全回転型オールケーシング掘削機																																										
$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56																																										
$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74																																										
$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93																																										
$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13																																										
$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34																																										
$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56																																										
$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78																																										
$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02																																										
掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数																																											
$0 < \ell \leq 10$	0.45																																											
$10 < \ell \leq 20$	0.70																																											
$20 < \ell \leq 30$	0.97																																											
$30 < \ell \leq 40$	1.24																																											
$40 < \ell \leq 50$	1.50																																											
$50 < \ell \leq 60$	1.76																																											

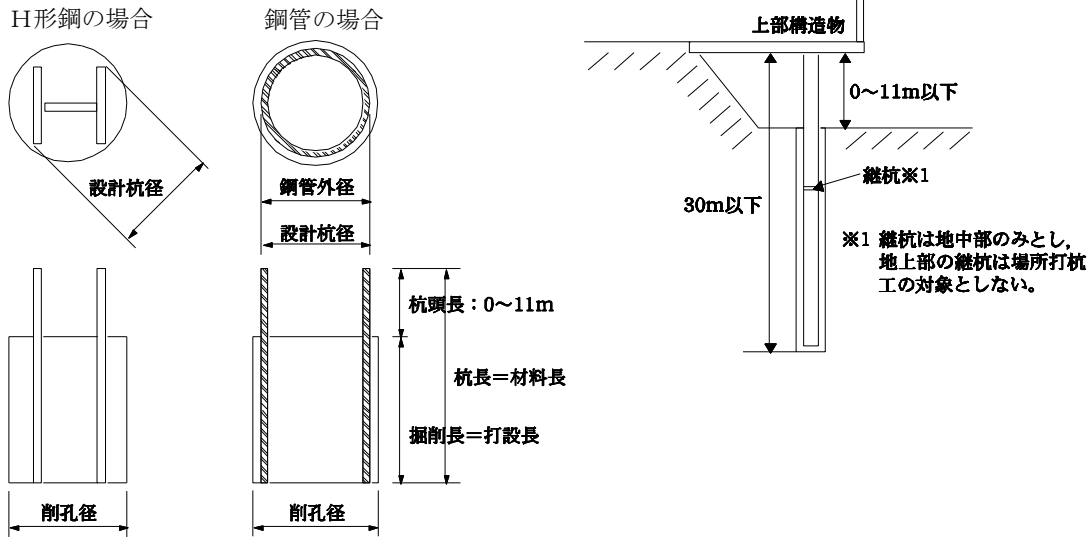
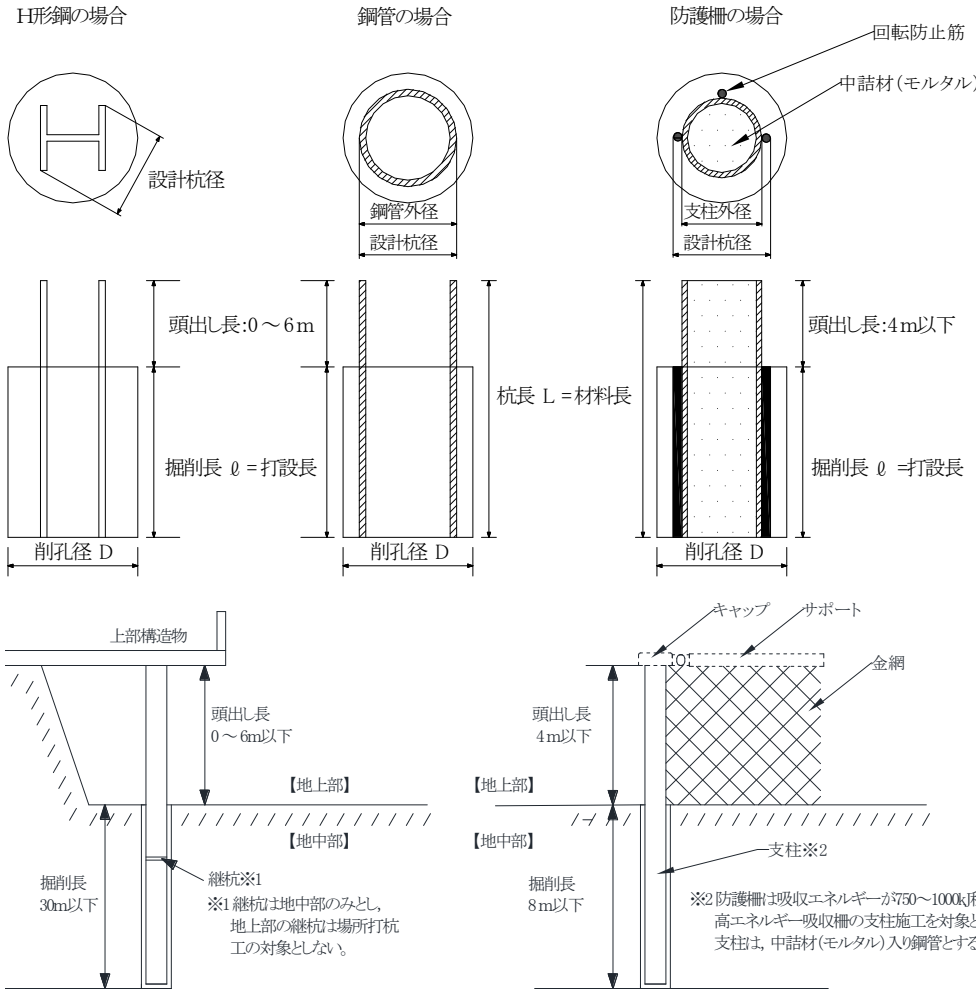
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																						
	<p>5-4 材料の使用量 杭1本に必要なコンクリート使用量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K)$ <p>Q：杭1本当りのコンクリート使用量（m³/本） D：杭径（m） L：杭長（m） K：ロス率 コンクリート使用量のロス率（損失+杭頭処理分を含む）は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.08</td> </tr> </table> <p>5-5 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛（1本当り）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機運転（排出ガス対策型）、コンクリートブレーカ損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 処分費が必要な場合は、別途計上する。 3. 殻積込については、「第5編3章共通工⑩構造物とりこわし工」により、別途計上する。 4. 殻運搬については、「第5編3章共通工⑪殻運搬」により、別途計上する。</p> <p>5-6 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。</p> <p>5-7 諸雑費 基礎杭工の諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、ハンマグラフ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、プランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、工事中水モータポンプの損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費は含まない）。 また、全回転式オールケーシング掘削機の諸雑費には、ビット等の損耗費用を含むものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>揺 動 式</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>全 回 転 式</td> <td>22</td> </tr> </table>	ロス率	+0.08	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.2	特殊作業員	〃	0.4	普通作業員	〃	0.2	諸 雑 費 率	%	20	揺 動 式	19	全 回 転 式	22	<p>5-2 材料の使用数量 杭1本に必要なコンクリート使用数量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K)$ <p>Q：杭1本当りのコンクリート使用数量（m³/本） D：設計杭径（m） L：杭長（m） K：ロス率 コンクリート使用数量のロス率（損失+杭頭処理分を含む）は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.09</td> </tr> </table> <p>5-3 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛（1本当り）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">設計杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>1,000</th> <th>1,100</th> <th>1,200</th> <th>1,500</th> <th>2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.31</td> <td>0.34</td> <td>0.37</td> <td>0.46</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）50t吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="5">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 2. 諸雑費は、空気圧縮機運転（排出ガス対策型）、コンクリートブレーカ損料、付着防止材等の費用であり、労務費及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 処分費が必要な場合は、別途計上する。 4. 殻積込については、「第5編3章共通工⑩構造物とりこわし工」により、別途計上する。 5. 殻運搬については、「第5編3章共通工⑪殻運搬」により、別途計上する。</p> <p>5-4 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、ハンマグラフ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、プランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、吊金具、吊ワイヤ、工事中水モータポンプの損料、副バンド装置の損料、ビット等の損耗費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない）。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>29</td> </tr> </table>	ロス率	+0.09	名 称	規 格	単 位	設計杭径 (mm)					1,000	1,100	1,200	1,500	2,000	土木一般世話役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	特殊作業員		〃	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	諸 雑 費		%	19					諸 雑 費 率	29	
ロス率	+0.08																																																																								
名 称	単 位	数 量																																																																							
土木一般世話役	人	0.2																																																																							
特殊作業員	〃	0.4																																																																							
普通作業員	〃	0.2																																																																							
諸 雑 費 率	%	20																																																																							
揺 動 式	19																																																																								
全 回 転 式	22																																																																								
ロス率	+0.09																																																																								
名 称	規 格	単 位	設計杭径 (mm)																																																																						
			1,000	1,100	1,200	1,500	2,000																																																																		
土木一般世話役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																		
特殊作業員		〃	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																		
諸 雑 費		%	19																																																																						
諸 雑 費 率	29																																																																								

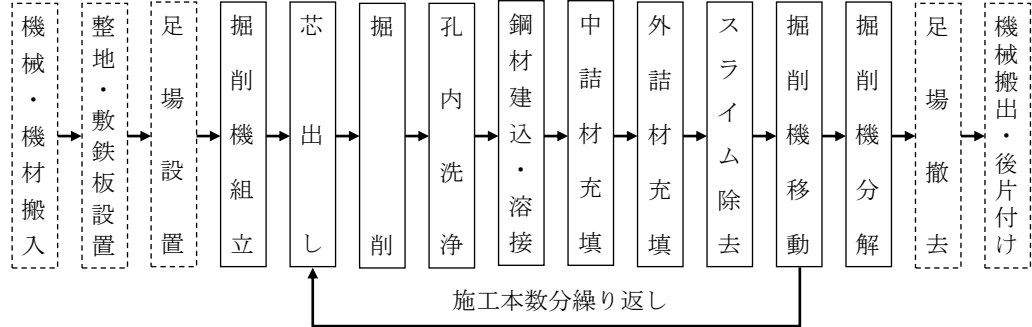
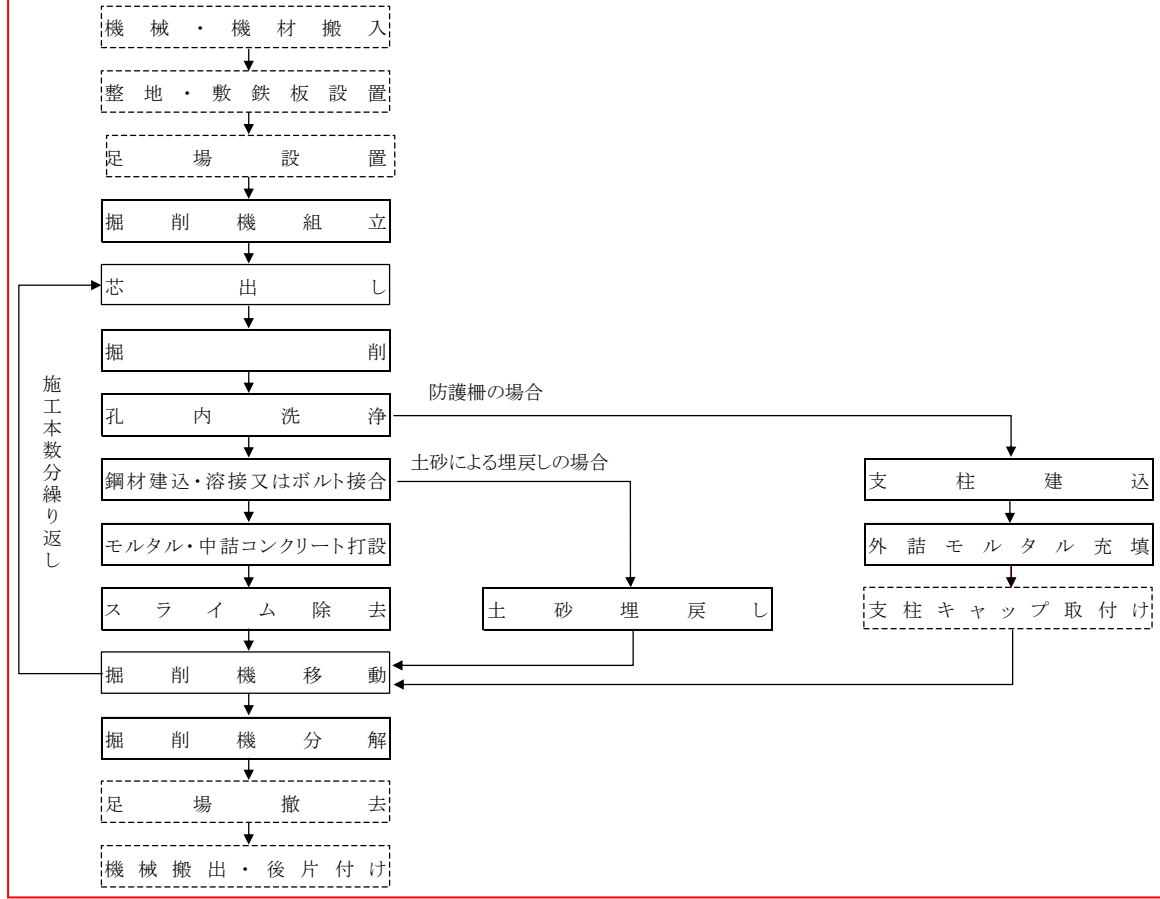
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																																																																																																																													
	<p>6. 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 310 1400 737"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×D_c</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>掘 削 機 運 転</td><td></td><td>日</td><td>D_c</td><td>機械損料</td></tr> <tr><td>クローラクレーン運転</td><td></td><td>〃</td><td>D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>バックホウ(クローラ型)運転</td><td></td><td>〃</td><td>D_c</td><td>機械賃料</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表5.5</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) D_c: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 856 1400 1073"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表5.4</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 1171 1400 1877"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">揺 動 式</td> <td>揺 動 型 オールケーシング掘削機</td> <td>クローラ式 最大掘削径φ1,500mm 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.29</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.48</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">全 回 転 式</td> <td>全 回 転 型 オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>全 回 転 型 オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D _c	表4.1	と び 工		〃	1×D _c	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×D _c	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D _c	〃	掘 削 機 運 転		日	D _c	機械損料	クローラクレーン運転		〃	D _c	〃	バックホウ(クローラ型)運転		〃	D _c	機械賃料	コンクリート		m ³			鉄 筋 工		t			諸 雑 費		式	1	表5.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					工 法	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	揺 動 式	揺 動 型 オールケーシング掘削機	クローラ式 最大掘削径φ1,500mm 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.29	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.48	全 回 転 式	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.38	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60	<p>6. 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1519 310 2582 737"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×D_c</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>掘 削 機 運 転</td><td></td><td>日</td><td>D_c</td><td>機械損料</td></tr> <tr><td>クローラクレーン運転</td><td></td><td>〃</td><td>D_c</td><td>〃</td></tr> <tr><td>バックホウ(クローラ型)運転</td><td></td><td>〃</td><td>D_c</td><td>機械賃料</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>t</td><td></td><td>別途計上する</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表5.5</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) D_c: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1519 856 2582 1129"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表5.4</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>ラフテレンクレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊</td><td>日</td><td></td><td>表5.4 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表5.4</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1519 1199 2582 1856"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全 回 転 型 オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→106 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D _c	表4.1	と び 工		〃	1×D _c	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×D _c	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D _c	〃	掘 削 機 運 転		日	D _c	機械損料	クローラクレーン運転		〃	D _c	〃	バックホウ(クローラ型)運転		〃	D _c	機械賃料	コンクリート		m ³			鉄 筋 工		t		別途計上する	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.45	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→106 機械損料数量→ 1.38	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.38	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D _c	表4.1																																																																																																																																																																																																																																												
と び 工		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
掘 削 機 運 転		日	D _c	機械損料																																																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン運転		〃	D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
バックホウ(クローラ型)運転		〃	D _c	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート		m ³																																																																																																																																																																																																																																														
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																
工 法	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																												
揺 動 式	揺 動 型 オールケーシング掘削機	クローラ式 最大掘削径φ1,500mm 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.29																																																																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.48																																																																																																																																																																																																																																												
全 回 転 式	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																																																																												
	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D _c	表4.1																																																																																																																																																																																																																																												
と び 工		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	1×D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
掘 削 機 運 転		日	D _c	機械損料																																																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン運転		〃	D _c	〃																																																																																																																																																																																																																																												
バックホウ(クローラ型)運転		〃	D _c	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート		m ³																																																																																																																																																																																																																																														
鉄 筋 工		t		別途計上する																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																												
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																													
全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																																																																													
	ケーシングドライバ (スキッド式・ ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																																																																													
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→106 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																																																																																																																																													
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																																																																																																																																													
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																												
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）	<p>②-5 ダウンザホールハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、構造物基礎杭、仮設物基礎杭等）の施工に適用する。 適用範囲は、杭径170～580mm、杭長30m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、頭出しの長さは11m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表1.1 杭径及び削孔径</p> <table border="1" data-bbox="397 604 1412 795"> <thead> <tr> <th>項目 \ 杭径 (mm)</th> <th>170～220</th> <th>221～270</th> <th>271～320</th> <th>321～360</th> <th>361～410</th> <th>411～460</th> <th>461～510</th> <th>511～580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>250</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td colspan="8">杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td colspan="8">杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table>  <p style="text-align: center;">図1-1 施工図</p>	項目 \ 杭径 (mm)	170～220	221～270	271～320	321～360	361～410	411～460	461～510	511～580	削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600	鋼管	杭径は、鋼管の外径とする。								H形鋼	杭径は、H形鋼の対角線長とする。								<p>②-5 ダウンザホールハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750～1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。ただし、防護柵については、設計杭径270mm超え320mm以下、掘削長8m以下とする。また、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、鋼管・H形鋼の頭出しの長さは6m以下とし、防護柵の頭出しの長さは、4m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表1.1 設計杭径及び削孔径</p> <table border="1" data-bbox="1519 688 2585 938"> <thead> <tr> <th>項目 \ 設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td colspan="7">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td colspan="7">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>防護柵</td> <td colspan="7">設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。</td> </tr> </tbody> </table>  <p style="text-align: center;">図1-1 施工図</p>	項目 \ 設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550	600	H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。							鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。							防護柵	設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。							
項目 \ 杭径 (mm)	170～220	221～270	271～320	321～360	361～410	411～460	461～510	511～580																																																																							
削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600																																																																							
鋼管	杭径は、鋼管の外径とする。																																																																														
H形鋼	杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																														
項目 \ 設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																								
削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550	600																																																																								
H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																														
鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																																														
防護柵	設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。																																																																														

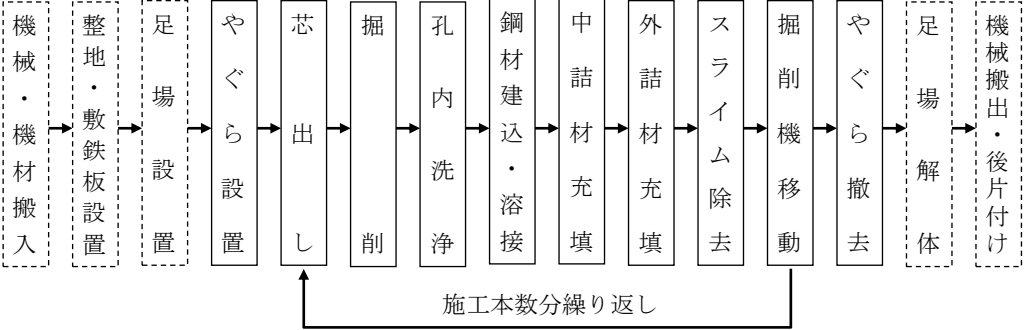
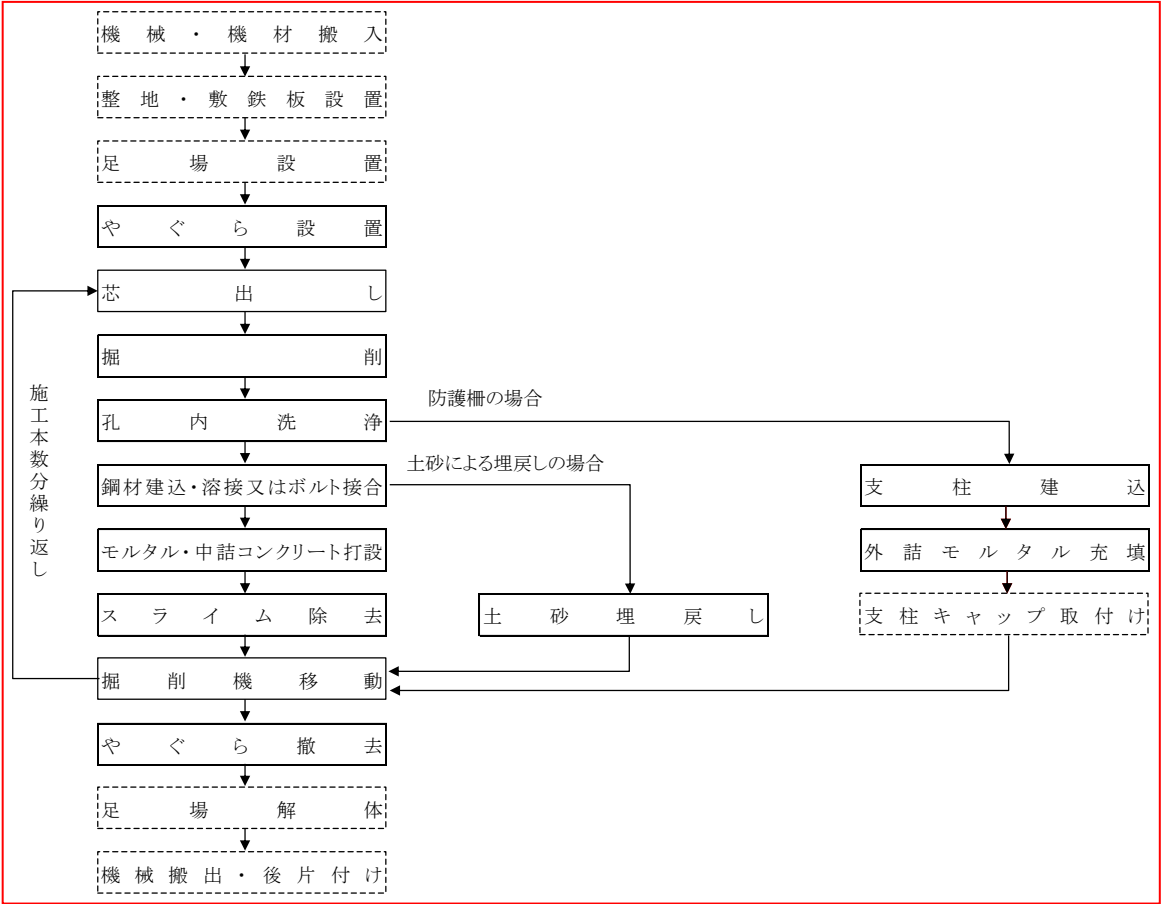
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用
	<p>2. 施 工 概 要 本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼杭を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>1) A工法（クレーン工法）</p> 	<p>2. 施 工 概 要 本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼杭を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>1) A工法（クレーン工法）</p> 	

- (注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。
 2. 防護柵の場合は、中詰材（モルタル）入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。
 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については別途計上する。

図2-1 施工フロー

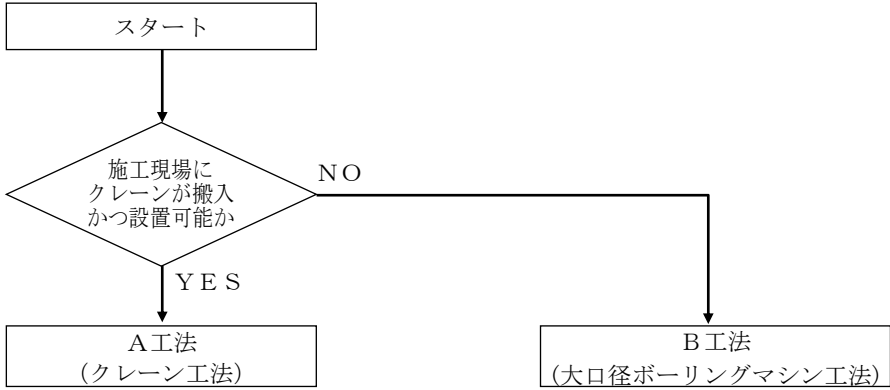
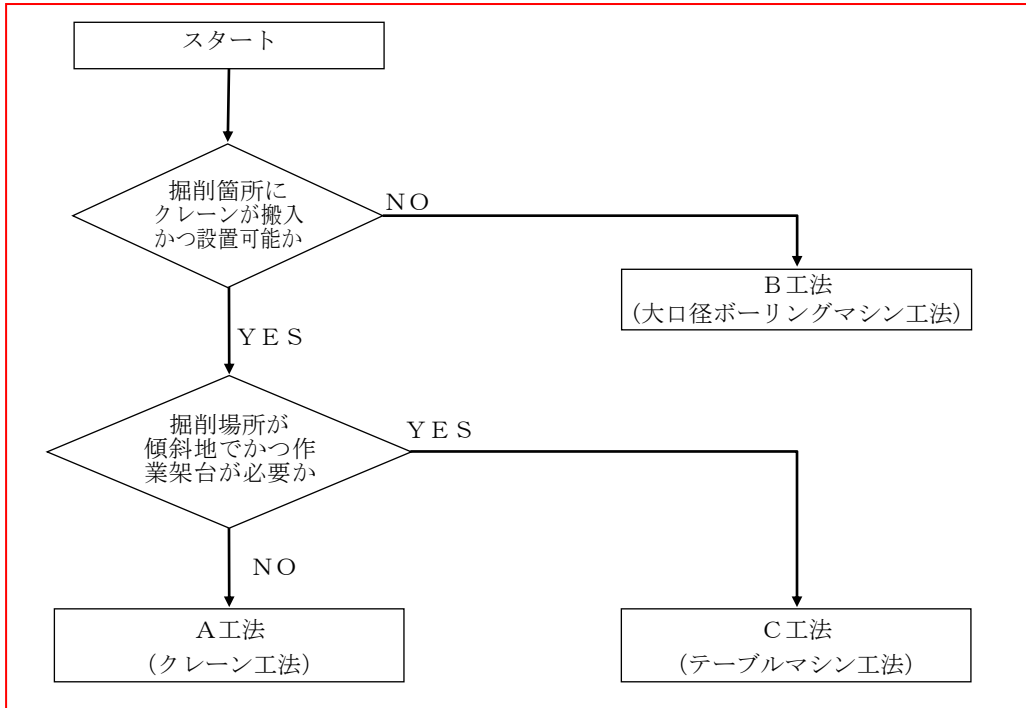
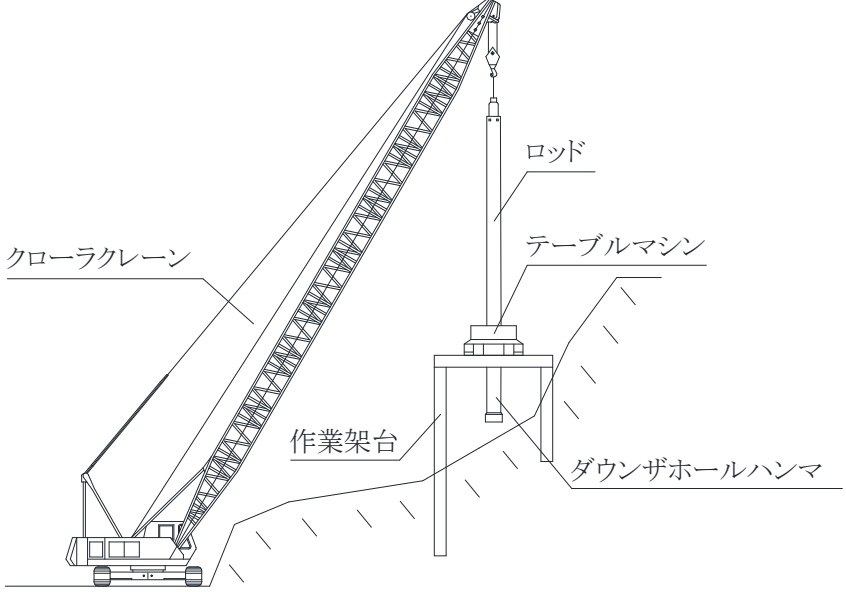
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用
	<p>2) B工法（大口径ボーリングマシン工法）</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>2) B工法（大口径ボーリングマシン工法）</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護柵の場合は、中詰材（モルタル）入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については別途計上する。 4. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、別途計上する。</p> <p>図2-2 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用
		<p>3) C工法（テーブルマシン工法）</p> <pre> graph TD A[機械・機材搬入] --> B[整地・敷鉄板設置] B --> C[作業架台設置] C --> D[掘削機組立] D --> E[芯出し] E --> F[テーブルマシン設置] F --> G[掘削] G --> H[孔内洗浄] H --> I[鋼材建込・溶接又はボルト接合] I --> J[モルタル・中詰コンクリート打設] J --> K[スライム除去] K --> L[テーブルマシン移動] L --> M[掘削機移動] M --> N[掘削機分解] N --> O[作業架台撤去] O --> P[機械搬出・後片付け] H --> Q[土砂埋戻し] Q --> L I --> R[支柱建込] R --> S[外詰モルタル充填] S --> T[支柱キャップ取付け] H --> U[防護柵の場合] U --> R E --> V[施工本数分繰り返し] V --> H </pre> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護柵の場合は、中詰材（モルタル）入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については別途計上する。 4. 作業架台の設置・撤去は別途計上とする。</p> <p>図2-3 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用
	<p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-2による。</p>  <p>図2-2 工法の選定</p>	<p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-2による。</p>  <p>図2-4 工法の選定</p>  <p>(注) 1. テーブルマシンとは、クレーンで吊下げたダウンザホールハンマを回転させる装置である。 2. テーブルマシンの据付及び移動は、クレーン（掘削用）を標準とする。</p> <p>参考図（C工法模式図）</p>	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																																
	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定 (A工法)</p> <table border="1" data-bbox="311 447 1448 724"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込は, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. 機械の移動については, 自走を標準とする。 3. クレーン(掘削用)の組立(リーダ, 減速機の取付け)・分解時については, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 4. 空気圧縮機は, 賃料とする。 5. 粉塵対策が必要な場合には, 給水ポンプ, 集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定 (B工法)</p> <table border="1" data-bbox="311 989 1448 1310"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>資材等現場内小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込, 掘削機の移動については, 大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。 2. 現場, 作業条件が下記に該当する場合は, 必要に応じて補助クレーンを別途計上する。 ① 工事場所により10m以内のところに材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家, 構造物, その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。 ③ 現場条件等により, 大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。 3. 作業は, 補助クレーンの場合, 準備作業までとする。 4. 空気圧縮機, ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。 5. 粉塵対策が必要な場合には, 給水ポンプ, 集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.3		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.4		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	必要台数	表3.5	鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.4		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	必要台数	表3.5	資材等現場内小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定 (A工法)</p> <table border="1" data-bbox="1475 447 2635 724"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用, 掘削機組立・分解用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込, クレーン(掘削用)の組立(リーダ, 減速機の取付け)・分解時については, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. 空気圧縮機は, 賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には, 給水ポンプ, 集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定 (B工法)</p> <table border="1" data-bbox="1475 934 2635 1272"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>資材等現場内小運搬, 掘削機の移動, 鋼管杭, H形鋼杭建込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込, 掘削機の移動については, 大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。 2. 現場, 作業条件が下記に該当する場合は, 必要に応じて補助クレーンを別途計上する。 ① 工事場所により10m以内のところに材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家, 構造物, その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。 ③ 現場条件等により, 大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。 3. 補助クレーンの場合, 作業は準備作業までとする。 4. 空気圧縮機, ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。 5. 粉塵対策が必要な場合には, 給水ポンプ, 集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 機種 の 選 定 (C工法)</p> <table border="1" data-bbox="1475 1598 2635 1793"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込は, クレーン(掘削用)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. 空気圧縮機は, 賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には, 給水ポンプ, 集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	鋼管杭・H形鋼杭建込用, 掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	資材等現場内小運搬, 掘削機の移動, 鋼管杭, H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.3																																																																																																																																														
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.4																																																																																																																																														
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	必要台数	表3.5																																																																																																																																														
鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1																																																																																																																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
	大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2																																																																																																																																														
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.4																																																																																																																																														
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	必要台数	表3.5																																																																																																																																														
資材等現場内小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。																																																																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																														
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																														
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																														
鋼管杭・H形鋼杭建込用, 掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1																																																																																																																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
	大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2																																																																																																																																														
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																														
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																														
資材等現場内小運搬, 掘削機の移動, 鋼管杭, H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。																																																																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																														
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																														
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用																																																					
	<p>3-2 掘削機の選定 掘削機の選定は、次図を標準とする。</p> <p>1) クレーン(掘削用)</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 杭 径：430mm未満 掘削長：30m以下 クローラクレーン (50～55 t 吊) 杭 径：430mm以上580mm以下 掘削長：30m以下 <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>(4・②・28) 図3-1 クレーン(掘削用)機種選定</p> <p>表3.3 クレーン(掘削用)機種・規格</p> <table border="1" data-bbox="418 835 1329 968"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 大口径ボーリングマシン</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 19kW級 杭 径：320mm未満 掘削長：25m以下 30kW級 杭 径：320mm以上580mm以下 掘削長：30m以下 及び 杭 径：320mm未満 掘削長：25m超30m以下 <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>図3-2 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-3 ダウンザホールハンマの選定 ダウンザホールハンマの選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.4 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="373 1619 1368 1724"> <thead> <tr> <th>杭 径 (mm)</th> <th>170～220</th> <th>221～270</th> <th>271～320</th> <th>321～360</th> <th>361～410</th> <th>411～460</th> <th>461～510</th> <th>511～580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td colspan="2">250～300mm</td> <td colspan="3">302～381mm</td> <td colspan="3">382～457mm</td> <td>508～762mm</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊		杭 径 (mm)	170～220	221～270	271～320	321～360	361～410	411～460	461～510	511～580	ダウンザホールハンマ規格	250～300mm		302～381mm			382～457mm			508～762mm	<p>3-2 掘削機の選定 掘削機の選定は、次図を標準とする。</p> <p>1) クレーン(掘削用)</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 杭 径：430mm以下 掘削長：30m以下 クローラクレーン (50～55 t 吊) 杭 径：430mm超え580mm以下 掘削長：30m以下 <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>図3-1 クレーン(掘削用)機種選定</p> <p>表3.4 クレーン(掘削用)機種・規格</p> <table border="1" data-bbox="1546 919 2546 1087"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 大口径ボーリングマシン</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 19kW級 杭 径：320mm以下 掘削長：25m以下 30kW級 杭 径：320mm超え580mm以下 掘削長：30m以下 及び 杭 径：320mm以下 掘削長：25m超え30m以下 <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>図3-2 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-3 ダウンザホールハンマの選定 ダウンザホールハンマの選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="1486 1772 2436 1961"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td>250～300mm</td> <td>302～381mm</td> <td colspan="2">382～457mm</td> <td colspan="3">508～762mm</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊		設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	ダウンザホールハンマ規格	250～300mm	302～381mm	382～457mm		508～762mm			
機 械 名	規 格	摘 要																																																						
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																							
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊																																																							
杭 径 (mm)	170～220	221～270	271～320	321～360	361～410	411～460	461～510	511～580																																																
ダウンザホールハンマ規格	250～300mm		302～381mm			382～457mm			508～762mm																																															
機 械 名	規 格	摘 要																																																						
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																							
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊																																																							
設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																	
ダウンザホールハンマ規格	250～300mm	302～381mm	382～457mm		508～762mm																																																			

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																							
	<p>3-4 空気圧縮機の選定 空気圧縮機の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 空気圧縮機の選定</p> <table border="1" data-bbox="347 359 1397 449"> <tr> <td>杭 径 (mm)</td> <td>170~270</td> <td>271~360</td> <td>361~460</td> <td>461~510</td> <td>511~580</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機規格・台数</td> <td>18~19m³/min1台 7.5~7.8m³/min1台</td> <td>18~19m³/min2台</td> <td>18~19m³/min3台</td> <td>18~19m³/min 3台 7.5~7.8m³/min 1台</td> <td>18~19m³/min4台</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は、可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第1次基準値）とする。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 ダウンザホールハンマによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="376 709 1368 871"> <thead> <tr> <th>工法種別</th> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (クレーン工法)</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当り施工日数 (T_d) 杭1本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合………$T_d = \alpha \cdot \beta \cdot T_a$ (日/本) ……式5. 1 H形鋼杭の場合………$T_d = \alpha \cdot T_a$ (日/本) ……式5. 2</p>	杭 径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580	空気圧縮機規格・台数	18~19m ³ /min1台 7.5~7.8m ³ /min1台	18~19m ³ /min2台	18~19m ³ /min3台	18~19m ³ /min 3台 7.5~7.8m ³ /min 1台	18~19m ³ /min4台	工法種別	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工	A (クレーン工法)		1	1	1	1	1	B (大口径ボーリングマシン工法)		1	1	1	2	1	<p>3-4 空気圧縮機の選定 空気圧縮機の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 空気圧縮機の選定</p> <table border="1" data-bbox="1489 359 2540 485"> <tr> <td>設計杭径 (mm)</td> <td>170以上 320以下</td> <td>320超え 430以下</td> <td>430超え 510以下</td> <td>510超え 580以下</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機規格・台数</td> <td>18~19 m³/min 2台</td> <td>18~19 m³/min 3台</td> <td>18~19m³/min 3台 7.5~7.8m³/min 1台</td> <td>18~19 m³/min 4台</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は、可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第2次基準値）とする。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 ダウンザホールハンマによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1510 741 2516 968"> <thead> <tr> <th>工法種別</th> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (クレーン工法)</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C (テーブルマシン工法)</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当り施工日数 (T_c) 杭1本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合：$T_c = T_1 + T_2 + T_3 + (T_4 \cdot \alpha)$ (日/本) ……式5. 1 H形鋼杭の場合：$T_c = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ (日/本) ……式5. 2 防護柵の場合：$T_c = T_1 + T_2 + T_3$ (日/本) ……式5. 3 T₁: 杭1本当りの削孔日数 (日/本) T₂: 杭1本当りの準備・建込み等日数 (日/本) T₃: 杭1本当りの充填日数 (日/本) T₄: 杭1本当りの溶接・ボルト接合日数 (日/本) α: 鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T₄は立継溶接、又はボルト接合（※₁）より継杭を施工する場合に計上する。ただし、ボルト接合は溶接工を計上しない。 なお、機械式継手（※₂）より継杭を施工する場合も適用出来るが、T₄及び溶接工は計上せずに、費用等を別途計上する。 ※₁立継溶接……鋼材をクレーン等で建込みながら溶接する施工方法。 ※₂機械式継手（鋼管杭）……あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p>	設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	空気圧縮機規格・台数	18~19 m ³ /min 2台	18~19 m ³ /min 3台	18~19m ³ /min 3台 7.5~7.8m ³ /min 1台	18~19 m ³ /min 4台	工法種別	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工	A (クレーン工法)		1	1	1	1	1	B (大口径ボーリングマシン工法)		1	1	1	2	1	C (テーブルマシン工法)		1	1	1	1	1	
杭 径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580																																																																					
空気圧縮機規格・台数	18~19m ³ /min1台 7.5~7.8m ³ /min1台	18~19m ³ /min2台	18~19m ³ /min3台	18~19m ³ /min 3台 7.5~7.8m ³ /min 1台	18~19m ³ /min4台																																																																					
工法種別	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工																																																																				
A (クレーン工法)		1	1	1	1	1																																																																				
B (大口径ボーリングマシン工法)		1	1	1	2	1																																																																				
設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																						
空気圧縮機規格・台数	18~19 m ³ /min 2台	18~19 m ³ /min 3台	18~19m ³ /min 3台 7.5~7.8m ³ /min 1台	18~19 m ³ /min 4台																																																																						
工法種別	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工																																																																				
A (クレーン工法)		1	1	1	1	1																																																																				
B (大口径ボーリングマシン工法)		1	1	1	2	1																																																																				
C (テーブルマシン工法)		1	1	1	1	1																																																																				

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																		
	<p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" data-bbox="388 359 1353 443"> <tr> <th>土質区分</th> <th>砂質土</th> <th>レキ質土</th> <th>粘性土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩</th> <th>中硬岩</th> <th>硬岩</th> </tr> <tr> <td>土質係数</td> <td>0.68</td> <td>0.97</td> <td>0.95</td> <td>1.02</td> <td>1.00</td> <td>1.05</td> <td>1.27</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 土質係数 α は、掘削する土質毎の係数を次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2 + \alpha_3 \times \ell_3 + \alpha_4 \times \ell_4 + \dots}{\ell_1 + \ell_2 + \ell_3 + \ell_4 + \dots}$ <p style="margin-left: 40px;">α_n : 各土質の土質係数 ℓ_n : 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. α は小数点第2位とし、小数点第3位を四捨五入する。</p> <p>(例) 軟岩の層 5 m, 砂質土の層 10 m の場合</p> $\alpha = \frac{1.0 \times 5 + 0.68 \times 10}{10 + 5} \approx 0.79$ <p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数(β)</p> <table border="1" data-bbox="427 890 1311 1089"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 t (mm)</th> </tr> <tr> <th>9 ≤ t < 15</th> <th>15 ≤ t < 21</th> <th>21 ≤ t < 27</th> <th>27 ≤ t ≤ 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ℓ ≤ 12</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>12 < ℓ ≤ 24</td> <td>1.00</td> <td>1.04</td> <td>1.09</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>24 < ℓ ≤ 30</td> <td>1.00</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、鋼管杭のみ適用する。</p>	土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊・玉石	軟岩	中硬岩	硬岩	土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27	掘削長 (m)	板 厚 t (mm)				9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30	ℓ ≤ 12	1.00	1.00	1.00	1.00	12 < ℓ ≤ 24	1.00	1.04	1.09	1.15	24 < ℓ ≤ 30	1.00	1.06	1.13	1.21	<p>① 杭1本当りの削孔日数 (T₁)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質毎の削孔日数(T_a) (日/m)</p> <table border="1" data-bbox="1605 344 2496 527"> <tr> <th>土質・岩質分類</th> <th>砂質土</th> <th>粘性土</th> <th>レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩</th> <th>硬岩</th> </tr> <tr> <td>削孔日数</td> <td>0.03</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 杭1本当りの削孔日数(T₁)は、掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。</p> $T_1 = T_{a1} \times \ell_1 + T_{a2} \times \ell_2 + T_{a3} \times \ell_3 + T_{a4} \times \ell_4 + \dots$ <p style="margin-left: 40px;">T_{an} : 各土質毎の削孔日数(日/m) ℓ_n : 各土質の掘削長(m)</p> <p>2. T₁は小数点第2位とし、小数点第3位を四捨五入する。</p>	土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩	削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08	
土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊・玉石	軟岩	中硬岩	硬岩																																														
土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27																																														
掘削長 (m)	板 厚 t (mm)																																																				
	9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30																																																	
ℓ ≤ 12	1.00	1.00	1.00	1.00																																																	
12 < ℓ ≤ 24	1.00	1.04	1.09	1.15																																																	
24 < ℓ ≤ 30	1.00	1.06	1.13	1.21																																																	
土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩																																																	
削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08																																																	

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																													
	<p>③ 工法、杭種別施工日数 (T_a)</p> <p>(1) A工法 (クレーン工法) 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 A工法(クレーン工法)鋼管杭(T_a)</p> <table border="1" data-bbox="326 394 1448 592"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ℓ ≤ 12</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.77</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.83</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12 < ℓ ≤ 24</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.56</td> <td>1.60</td> <td>1.65</td> <td>1.75</td> <td>1.86</td> </tr> <tr> <td>24 < ℓ ≤ 30</td> <td>2.08</td> <td>2.15</td> <td>2.22</td> <td>2.28</td> <td>2.36</td> <td>2.52</td> <td>2.67</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(2) B工法 (大口径ボーリングマシン工法) 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.4 B工法(大口径ボーリングマシン工法)鋼管杭(T_a)</p> <table border="1" data-bbox="326 751 1448 949"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ℓ ≤ 12</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.77</td> <td>0.79</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12 < ℓ ≤ 24</td> <td>1.42</td> <td>1.46</td> <td>1.51</td> <td>1.54</td> <td>1.59</td> <td>1.68</td> <td>1.78</td> </tr> <tr> <td>24 < ℓ ≤ 30</td> <td>1.98</td> <td>2.05</td> <td>2.11</td> <td>2.16</td> <td>2.23</td> <td>2.38</td> <td>2.52</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(3) A工法 (クレーン工法) H形鋼杭</p> <p style="text-align: center;">表5.5 A工法(クレーン工法)H形鋼杭(T_a)</p> <table border="1" data-bbox="326 1163 1448 1360"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ℓ ≤ 12</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12 < ℓ ≤ 24</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.61</td> <td>1.69</td> <td>1.81</td> <td>1.94</td> <td>2.06</td> </tr> <tr> <td>24 < ℓ ≤ 30</td> <td>2.07</td> <td>2.16</td> <td>2.30</td> <td>2.43</td> <td>2.63</td> <td>2.84</td> <td>3.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(4) B工法 (大口径ボーリングマシン工法) H形鋼杭</p> <p style="text-align: center;">表5.6 B工法(大口径ボーリングマシン工法)H形鋼杭(T_a)</p> <table border="1" data-bbox="326 1520 1448 1717"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ℓ ≤ 12</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.78</td> <td>0.81</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12 < ℓ ≤ 24</td> <td>1.42</td> <td>1.47</td> <td>1.55</td> <td>1.63</td> <td>1.74</td> <td>1.85</td> <td>1.96</td> </tr> <tr> <td>24 < ℓ ≤ 30</td> <td>1.97</td> <td>2.05</td> <td>2.18</td> <td>2.30</td> <td>2.48</td> <td>2.68</td> <td>2.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	掘削長(m)	杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	ℓ ≤ 12	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87	12 < ℓ ≤ 24	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86	24 < ℓ ≤ 30	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67	掘削長(m)	杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	ℓ ≤ 12	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87	12 < ℓ ≤ 24	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78	24 < ℓ ≤ 30	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52	掘削長(m)	杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	ℓ ≤ 12	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88	12 < ℓ ≤ 24	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06	24 < ℓ ≤ 30	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06	掘削長(m)	杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	ℓ ≤ 12	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88	12 < ℓ ≤ 24	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96	24 < ℓ ≤ 30	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88	<p>② 杭1本当りの準備・建込み等日数 (T₂)</p> <p>杭1本当りの準備 (足場作り, テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの移動, 芯出し), 鋼管・H形鋼建込, 孔内洗浄, ロッド継足し・引抜きの日数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りの準備・建込み等日数(T₂) (日/本)</p> <table border="1" data-bbox="1537 478 2564 1041"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m) 工 法 名 杭 種</th> <th colspan="3">(日/本)</th> </tr> <tr> <th>ℓ ≤ 10</th> <th>10 < ℓ ≤ 20</th> <th>20 < ℓ ≤ 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H 形 鋼</td> <td>A工法 (クレーン工法)</td> <td>0.16</td> <td>0.21</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.20</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">鋼 管 防 護 柵</td> <td>A工法 (クレーン工法)</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.27</td> <td>0.35</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.21</td> <td>0.30</td> <td>0.38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大口径ボーリングマシンの1回の移動距離は3m以内を標準とし、ブロック間の移動は、別途考慮する。 2. 足場作りとは、テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。 3. 削孔途中でのロッド引抜きや挿入及びロッドの先端補修を含む。 4. 大口径ボーリングマシンは、補助機械の有無にかかわらず適用出来る。 5. 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	掘削長 (m) 工 法 名 杭 種	(日/本)			ℓ ≤ 10	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30	H 形 鋼	A工法 (クレーン工法)	0.16	0.21	0.27	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38	C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32	鋼 管 防 護 柵	A工法 (クレーン工法)	0.17	0.25	0.33	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44	C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38	
掘削長(m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																															
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																																																									
ℓ ≤ 12	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87																																																																																																																																																																																									
12 < ℓ ≤ 24	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86																																																																																																																																																																																									
24 < ℓ ≤ 30	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67																																																																																																																																																																																									
掘削長(m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																															
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																																																									
ℓ ≤ 12	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87																																																																																																																																																																																									
12 < ℓ ≤ 24	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78																																																																																																																																																																																									
24 < ℓ ≤ 30	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52																																																																																																																																																																																									
掘削長(m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																															
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																									
ℓ ≤ 12	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																									
12 < ℓ ≤ 24	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06																																																																																																																																																																																									
24 < ℓ ≤ 30	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06																																																																																																																																																																																									
掘削長(m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																															
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																									
ℓ ≤ 12	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																									
12 < ℓ ≤ 24	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96																																																																																																																																																																																									
24 < ℓ ≤ 30	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88																																																																																																																																																																																									
掘削長 (m) 工 法 名 杭 種	(日/本)																																																																																																																																																																																															
	ℓ ≤ 10	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30																																																																																																																																																																																													
H 形 鋼	A工法 (クレーン工法)	0.16	0.21	0.27																																																																																																																																																																																												
	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38																																																																																																																																																																																												
	C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32																																																																																																																																																																																												
鋼 管 防 護 柵	A工法 (クレーン工法)	0.17	0.25	0.33																																																																																																																																																																																												
	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44																																																																																																																																																																																												
	C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																								
		<p>③ 杭1本当りの充填日数 (T₃) 杭1本当りのモルタル及び中詰コンクリート打設日数, 土砂埋戻し日数は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(モルタル杭)(T₃) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10 < ℓ ≤ 20</th> <th>20 < ℓ ≤ 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.10</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.15</td> <td>0.31</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(モルタル・コンクリート杭)(T₃) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10 < ℓ ≤ 20</th> <th>20 < ℓ ≤ 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.06</td> <td>0.13</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.11</td> <td>0.27</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. モルタル注入はグラウトポンプにより行い, 注入パイプの取付け・取外しを含む日数である。 2. 中詰コンクリートは, トラックミキサ等による打設日数とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 土砂埋戻し (T₃) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10 < ℓ ≤ 20</th> <th>20 < ℓ ≤ 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.03</td> <td>0.09</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.07</td> <td>0.20</td> <td>0.32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土砂埋戻しは人力, 土砂ホッパ等により行う日数である。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 防護柵(モルタル杭)(T₃) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>8m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>270mm超え320mm以下</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) モルタル注入はグラウトポンプにより行い, 外詰モルタル打設日数とする。</p>	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30	170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25	320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30	170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20	320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30	170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14	320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32	設計杭径 \ 掘削長	8m以下	270mm超え320mm以下	0.02	
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30																																								
170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25																																								
320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48																																								
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30																																								
170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20																																								
320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43																																								
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10 < ℓ ≤ 20	20 < ℓ ≤ 30																																								
170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14																																								
320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32																																								
設計杭径 \ 掘削長	8m以下																																										
270mm超え320mm以下	0.02																																										

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																								
		<p>④ 杭1本当りの溶接・ボルト接合日数（溶接）（T₄）</p> <p style="text-align: center;">表5.7 H形鋼(溶接)(T₄) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長</th> <th>150~175</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m < L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>24m < L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.26</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.8 鋼管(T₄) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長</th> <th>170以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m < L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.04</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>24m < L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.08</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数（標準）により難い場合は、表5.9より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.03</td> <td>170以上300未満</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.04</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>250</td> <td>0.06</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.08</td> <td>500以上580以下</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.13</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.19</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm杭長30m 溶接回数が3回の場合（標準2回） 0.08（日/本・標準）+0.04（日/回・1回当り）=0.12（日/本）</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm杭長9m 溶接回数が1回の場合（標準0回） 0（日/本・標準）+0.04（日/回・1回当り）=0.04（日/本）</p> <p>⑤ 鋼管板厚補正係数（α）</p> <p style="text-align: center;">表5.10 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>板厚(mm)</th> <th>~14</th> <th>15~17</th> <th>18~21</th> <th>22~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係数</td> <td>1.00</td> <td>1.41</td> <td>2.00</td> <td>2.76</td> <td>3.84</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p>	H形鋼規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長	150~175	200	250	300	350	400	L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13	24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26	鋼管規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下	L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10	24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20	H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.03	170以上300未満	0.04	200	0.04	300以上400未満	0.08	250	0.06	400以上500未満	0.10	300	0.08	500以上580以下	0.11	350	0.13			400	0.19			板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30	係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84	
H形鋼規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長	150~175	200	250	300	350	400																																																																																					
L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-																																																																																					
12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13																																																																																					
24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26																																																																																					
鋼管規格(mm) 溶接回数(標準) 杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下																																																																																							
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																																																																							
12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10																																																																																							
24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20																																																																																							
H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数																																																																																								
150~175	0.03	170以上300未満	0.04																																																																																								
200	0.04	300以上400未満	0.08																																																																																								
250	0.06	400以上500未満	0.10																																																																																								
300	0.08	500以上580以下	0.11																																																																																								
350	0.13																																																																																										
400	0.19																																																																																										
板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30																																																																																						
係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84																																																																																						

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																	
		<p>⑥ 杭1本当りの溶接・ボルト接合日数（ボルト接合）（T₄）</p> <p style="text-align: center;">表5.11 H形鋼(ボルト接合)(T₄) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">H形鋼規格(mm)</th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> <tr> <th>接合回数(標準)</th> <th>杭長</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m < L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>24m < L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により接合回数（標準）により難しい場合は、表5.12より1回当りのボルト接合日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 1回当りのボルト接合日数 (日/回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り接合日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) H350mm杭長30m 接合回数が3回の場合（標準2回） 0.16（日/本・標準）+0.08（日/回・1回当り）=0.24（日/本）</p> <p>(例2) H350mm杭長9m 接合回数が1回の場合（標準0回） 0（日/本・標準）+0.08（日/回・1回当り）=0.08（日/本）</p>	H形鋼規格(mm)		300	350	400	接合回数(標準)	杭長				L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10	24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20	H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数	300	0.06	350	0.08	400	0.10	
H形鋼規格(mm)		300	350	400																																
接合回数(標準)	杭長																																			
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																
12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10																																
24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20																																
H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数																																			
300	0.06																																			
350	0.08																																			
400	0.10																																			

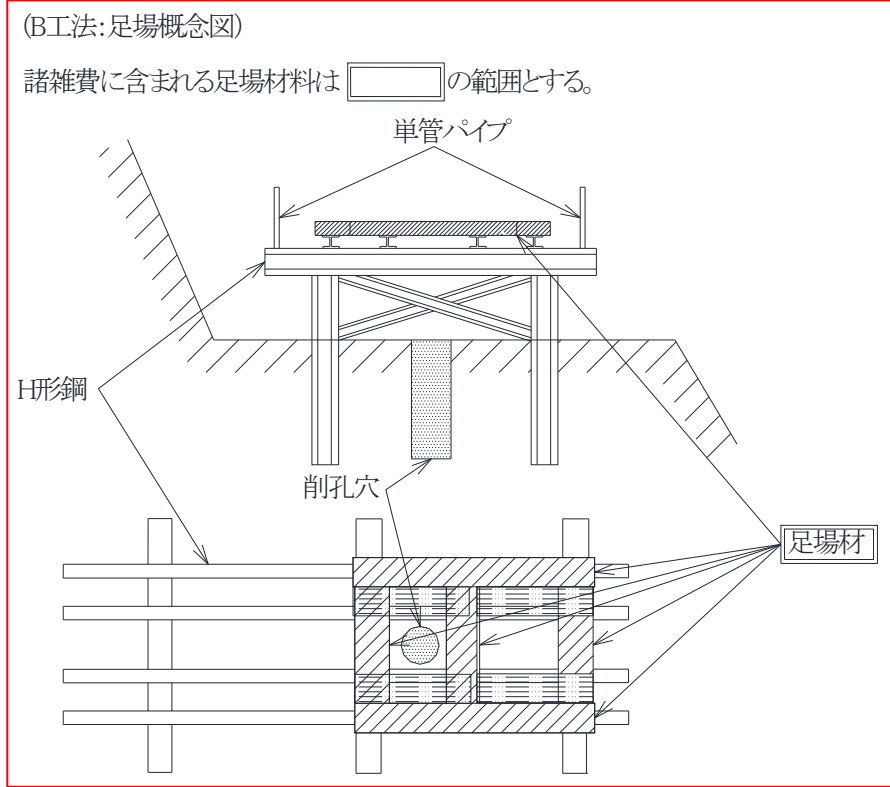
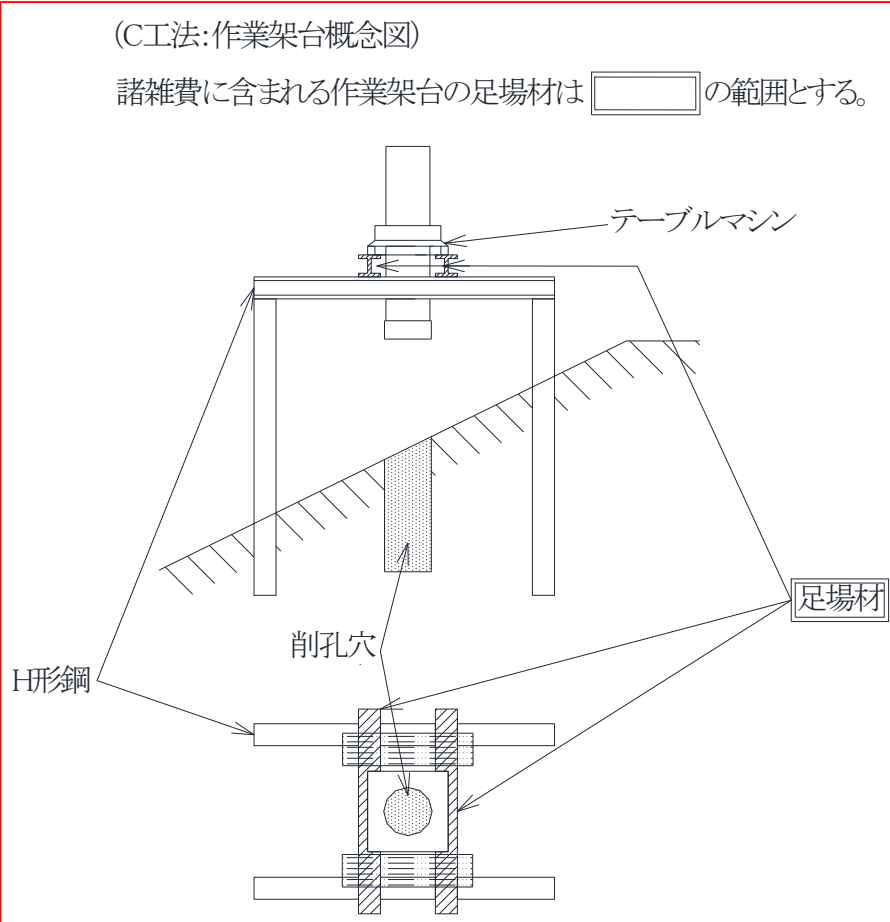
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用												
	<p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \dots\dots\text{式6. 1}$ <p>Q : モルタル使用量 (m³/本) D : 杭径 (m) ℓ : 打設長 (m) K₁ : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 モルタルロス率(K₁)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₁</td> <td style="text-align: center;">+0.23</td> </tr> </table> <p>(注) ロス率には、地山との空隙充填分を含む。</p> <p>6-2 コンクリート（生コン）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \dots\dots\text{式6. 2}$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_3) \dots\dots\text{式6. 3}$ <p>Q₁ : モルタル使用量 (m³/本) Q₂ : 中詰コンクリート使用量 (m³/本) D : 杭径 (m) D₁ : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K₂ : モルタルロス率 K₃ : 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 2 モルタルロス率(K₂)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₂</td> <td style="text-align: center;">+0.3</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表6. 3 中詰コンクリートロス率(K₃)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₃</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table>	K ₁	+0.23	K ₂	+0.3	K ₃	+0.02	<p>6. 杭1本当りモルタル・コンクリート及び購入土(砂)使用量 杭1本当りモルタル・コンクリート又は購入土(砂)使用量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭又は購入土(砂)を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \times (1 + K_1) \dots\dots\text{式6. 1}$ <p>Q : モルタル使用量 (m³/本) D₁ : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K₁ : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 モルタルロス率(K₁)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₁</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p>6-2 コンクリート（生コン）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D_2^2) \times \ell \times (1 + K_2) \dots\dots\text{式6. 2}$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D_2^2 \times \ell \times (1 + K_3) \dots\dots\text{式6. 3}$ <p>Q₁ : モルタル使用量 (m³/本) Q₂ : 中詰コンクリート使用量 (m³/本) D₁ : 削孔径 (m) D₂ : 設計杭径 (m) ℓ : 打設長 (m) K₂ : モルタルロス率 K₃ : 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 2 モルタルロス率(K₂)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₂</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表6. 3 中詰コンクリートロス率(K₃)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K₃</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>(注) 防護柵の場合は、D₂を支柱外径とし、Q₁(モルタル)のみ計上する。</p> <p>6-3 購入土(砂)を使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \dots\dots\text{式6. 4}$ <p>Q : 購入土(砂)使用量 (m³/本) D₁ : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m)</p>	K ₁	+0.1	K ₂	+0.1	K ₃	+0.02	適用
K ₁	+0.23														
K ₂	+0.3														
K ₃	+0.02														
K ₁	+0.1														
K ₂	+0.1														
K ₃	+0.02														

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																
	<p>7. やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。 ただし、搬入搬出時及びやぐらの解体をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="371 447 1371 709"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="371 829 1371 1161"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材 (B工法のみ)、電気溶接機及び溶接材、注入管、高圧ホース、やぐら装置 (B工法のみ)、グラウトポンプ (モルタル圧送用)、コンクリートバケット、レシーバタンク損料、リーダ・減速機 (A工法のみ)、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、材料費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑费率(A工法, B工法) (%)</p> <table border="1" data-bbox="549 1516 1190 1556"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレーンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</p> <p>9. 掘削土の処理費 掘削土等の処理費用については、別途計上するものとする。</p>	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役	人	1.0		と び 工	〃	1.0		特 殊 作 業 員	〃	2.0		普 通 作 業 員	〃	2.0		ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役	人	1.0		と び 工	〃	3.0		特 殊 作 業 員	〃	2.5		普 通 作 業 員	〃	3.5		ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	諸 雑 費 率	19			<p>7. やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。 ただし、搬入搬出時及びやぐらの解体をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="1501 447 2502 709"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="1501 850 2502 1182"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材 (B工法のみ)、テーブルマシンの足場材 (C工法のみ)、溶接材、ボルト・ナット、電気溶接機、インパクトレンチ、トルクレンチ、注入管、高圧ホース、やぐら装置 (B工法のみ)、グラウトポンプ (モルタル圧送用)、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機 (A工法のみ)、テーブルマシン (C工法のみ)の損料、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑费率(A工法, B工法, C工法) (%)</p> <table border="1" data-bbox="1685 1572 2326 1612"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレーンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</p> <p>9. 掘削土の処理費 掘削土等の処理費用については、別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役	人	1.0		と び 工	〃	1.0		特 殊 作 業 員	〃	2.0		普 通 作 業 員	〃	2.0		ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役	人	1.0		と び 工	〃	3.0		特 殊 作 業 員	〃	2.5		普 通 作 業 員	〃	3.5		ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	諸 雑 費 率	28			
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役	人	1.0																																																																																																																	
と び 工	〃	1.0																																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																																																																																
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役	人	1.0																																																																																																																	
と び 工	〃	3.0																																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	2.5																																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																	
ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA																																																																																																																
諸 雑 費 率	19																																																																																																																		
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役	人	1.0																																																																																																																	
と び 工	〃	1.0																																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																																																																																
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役	人	1.0																																																																																																																	
と び 工	〃	3.0																																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	2.5																																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																	
ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA																																																																																																																
諸 雑 費 率	28																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用
		<p>(B工法:足場概念図) 諸雑費に含まれる足場材料は の範囲とする。</p>  <p>(C工法:作業架台概念図) 諸雑費に含まれる作業架台の足場材は の範囲とする。</p> 	適用

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>10. 単 価 表 (1) 杭1本当り単価表（A工法）</p> <table border="1" data-bbox="359 352 1380 989"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>T_d×1</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶接工</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>表4.1（継杭の場合に計上）</td></tr> <tr><td>中詰材料</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1～式6.3</td></tr> <tr><td>鋼管・H形鋼等</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>クレーン(掘削用)運転</td><td></td><td>日</td><td>T_d</td><td>図3-1 機械損料</td></tr> <tr><td>ダウンザホールハンマ運転</td><td>空圧式</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>表3.4 機械損料</td></tr> <tr><td>空気圧縮機運転</td><td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>表3.5 機械賃料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表8.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d：杭1本当り施工日数（日／本）</p> <p>(2) 杭1本当り単価表（B工法）</p> <table border="1" data-bbox="359 1108 1380 1759"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>T_d×1</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×2</td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶接工</td><td></td><td>〃</td><td>T_d×1</td><td>表4.1（継杭の場合に計上）</td></tr> <tr><td>中詰材料</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1～式6.3</td></tr> <tr><td>鋼管・H形鋼等</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>大口径ボーリングマシン運転</td><td></td><td>日</td><td>T_d</td><td>図3-2 機械損料</td></tr> <tr><td>ダウンザホールハンマ運転</td><td>空圧式</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>表3.4 機械損料</td></tr> <tr><td>空気圧縮機運転</td><td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>表3.5 機械賃料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>〃</td><td>T_d</td><td>必要に応じて計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表8.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d：杭1本当り施工日数（日／本）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _d ×1	表4.1	とび工		〃	T _d ×1	〃	特殊作業員		〃	T _d ×1	〃	普通作業員		〃	T _d ×1	〃	溶接工		〃	T _d ×1	表4.1（継杭の場合に計上）	中詰材料		m ³		式6.1～式6.3	鋼管・H形鋼等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	T _d	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _d	表3.4 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	T _d	表3.5 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _d	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料	諸雑費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _d ×1	表4.1	とび工		〃	T _d ×1	〃	特殊作業員		〃	T _d ×1	〃	普通作業員		〃	T _d ×2	〃	溶接工		〃	T _d ×1	表4.1（継杭の場合に計上）	中詰材料		m ³		式6.1～式6.3	鋼管・H形鋼等		本	1		大口径ボーリングマシン運転		日	T _d	図3-2 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _d	表3.4 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	T _d	表3.5 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _d	必要に応じて計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表8.1	計					<p>10. 単 価 表 (1) 杭1本当り単価表（A工法）</p> <table border="1" data-bbox="1486 352 2516 1010"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>T_c×1</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶接工</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>表4.1（継杭の場合に計上）</td></tr> <tr><td>中詰材料</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1～式6.4</td></tr> <tr><td>鋼管・H形鋼等</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>クレーン(掘削用)運転</td><td></td><td>日</td><td>T_c</td><td>図3-1 機械損料</td></tr> <tr><td>ダウンザホールハンマ運転</td><td>空圧式</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>表3.5 機械損料</td></tr> <tr><td>空気圧縮機運転</td><td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>表3.6 機械賃料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表8.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_c：杭1本当り施工日数（日／本）</p> <p>(2) 杭1本当り単価表（B工法）</p> <table border="1" data-bbox="1486 1129 2516 1787"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>T_c×1</td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×2</td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶接工</td><td></td><td>〃</td><td>T_c×1</td><td>表4.1（継杭の場合に計上）</td></tr> <tr><td>中詰材料</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1～式6.4</td></tr> <tr><td>鋼管・H形鋼等</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>大口径ボーリングマシン運転</td><td></td><td>日</td><td>T_c</td><td>図3-2 機械損料</td></tr> <tr><td>ダウンザホールハンマ運転</td><td>空圧式</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>表3.5 機械損料</td></tr> <tr><td>空気圧縮機運転</td><td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>表3.6 機械賃料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>〃</td><td>T_c</td><td>必要に応じて計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表8.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) T_c：杭1本当り施工日数（日／本）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1	とび工		〃	T _c ×1	〃	特殊作業員		〃	T _c ×1	〃	普通作業員		〃	T _c ×1	〃	溶接工		〃	T _c ×1	表4.1（継杭の場合に計上）	中詰材料		m ³		式6.1～式6.4	鋼管・H形鋼等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	T _c	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _c	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料	諸雑費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1	とび工		〃	T _c ×1	〃	特殊作業員		〃	T _c ×1	〃	普通作業員		〃	T _c ×2	〃	溶接工		〃	T _c ×1	表4.1（継杭の場合に計上）	中詰材料		m ³		式6.1～式6.4	鋼管・H形鋼等		本	1		大口径ボーリングマシン運転		日	T _c	図3-2 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _c	必要に応じて計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表8.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	T _d ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃	T _d ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	T _d ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	T _d ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	T _d ×1	表4.1（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中詰材料		m ³		式6.1～式6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
クレーン(掘削用)運転		日	T _d	図3-1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _d	表3.4 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	T _d	表3.5 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _d	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	T _d ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃	T _d ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	T _d ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	T _d ×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	T _d ×1	表4.1（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中詰材料		m ³		式6.1～式6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運転		日	T _d	図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _d	表3.4 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)	〃	T _d	表3.5 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _d	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	T _c ×1	表4.1（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中詰材料		m ³		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
クレーン(掘削用)運転		日	T _c	図3-1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _c	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	T _c ×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	T _c ×1	表4.1（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中詰材料		m ³		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運転		日	T _c	図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	T _c	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

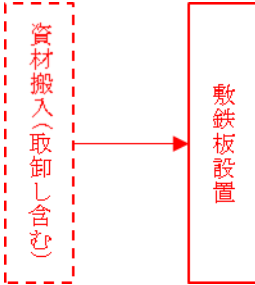
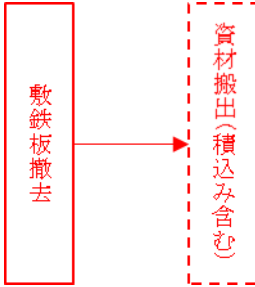
土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	<p>(3) やぐらの設置・撤去1基1回当たり単価表（ラフテレーンクレーン使用の場合）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) やぐらの設置・撤去1基1回当たり単価表（索道使用の場合）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-2</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表3.5</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td>燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>数 量</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.8m³/min</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>18~19m³/min</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械賃料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 表3.4</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.37</td> </tr> <tr> <td>ウインチ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.55</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 43 機械賃料数量→ 1.18</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (掘削用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.63</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (掘削用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 56 機械損料数量→ 1.08</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.02</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28	空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする	規 格	数 量	7.5~7.8m ³ /min	62	18~19m ³ /min	146				機械賃料数量→ 1.33	ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37	ウインチ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	機-16	燃料消費量→ 43 機械賃料数量→ 1.18	ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.63	クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 56 機械損料数量→ 1.08	ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.02	<p>(3) 杭1本当たり単価表（C工法）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T_c×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_c×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_c×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_c×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_c×1</td> <td>表4.1 (継杭の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.1~式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン(掘削用)運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_c</td> <td>図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホール ハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>T_c</td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>T_c</td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_c: 杭1本当たり施工日数(日/本)</p> <p>(4) やぐらの設置・撤去1基1回当たり単価表（ラフテレーンクレーン使用の場合）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) やぐらの設置・撤去1基1回当たり単価表（索道使用の場合）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1	とび工		〃	T _c ×1	〃	特殊作業員		〃	T _c ×1	〃	普通作業員		〃	T _c ×1	〃	溶 接 工		〃	T _c ×1	表4.1 (継杭の場合に計上)	中 詰 材 料		m ³		式6.1~式6.4	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	T _c	図3-1 機械損料	ダウンザホール ハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																									
大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28																																																																																																																																																																																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			規 格	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			7.5~7.8m ³ /min	62																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			18~19m ³ /min	146																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			機械賃料数量→ 1.33																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ウインチ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55																																																																																																																																																																																																																																																																																									
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	機-16	燃料消費量→ 43 機械賃料数量→ 1.18																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.63																																																																																																																																																																																																																																																																																									
クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 56 機械損料数量→ 1.08																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	T _c ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃	T _c ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃	T _c ×1	表4.1 (継杭の場合に計上)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
中 詰 材 料		m ³		式6.1~式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																									
クレーン(掘削用)運転		日	T _c	図3-1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ダウンザホール ハンマ運転	空圧式	〃	T _c	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T _c	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の改定
場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定	適用																																														
		<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-2</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表3.5</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td>燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>数 量</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.8m³/min</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>18~19m³/min</td> <td>156</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械賃料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 表3.4</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.37</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.55</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量→ 60 機械賃料数量→ 1.18</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (掘削用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.63</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (掘削用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 60 機械損料数量→ 1.08</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.02</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28	空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする	規 格	数 量	7.5~7.8m ³ /min	66	18~19m ³ /min	156				機械賃料数量→ 1.33	ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37	ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 60 機械賃料数量→ 1.18	ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.63	クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 60 機械損料数量→ 1.08	ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.02	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																														
大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28																																														
空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする																																														
			規 格	数 量																																													
			7.5~7.8m ³ /min	66																																													
			18~19m ³ /min	156																																													
			機械賃料数量→ 1.33																																														
ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37																																														
ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55																																														
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 60 機械賃料数量→ 1.18																																														
ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.63																																														
クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 60 機械損料数量→ 1.08																																														
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 102 機械損料数量→ 1.02																																														

土木工事標準歩掛の改定
敷鉄板設置・撤去工

工種名	現 行	改 定	適用
	<p>⑮ 敷鉄板設置・撤去工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事用道路等において、軟弱地盤等により工事用車両の通行に支障がある場合の敷鉄板設置・撤去作業に適用する。</p>	<p>⑮ 敷鉄板設置・撤去工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事用道路等において、軟弱地盤等により工事用車両の通行や重機の移動に支障がある場合の敷鉄板設置・撤去作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>①敷鉄板設置</p>  <p>②敷鉄板撤去</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 敷鉄板設置には、位置決め、擦り付け作業等を含む。 3. 敷鉄板の接合作業は、本歩掛の対象外とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の改定
敷鉄板設置・撤去工

工種名	現 行	改 定	適用																																																											
	<p>2. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="498 390 1243 562"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">敷 鉄 板</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3. 施 工 歩 掛 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 施工歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="430 783 1311 997"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用する敷鉄板は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	敷 鉄 板		設 置	撤 去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	○	○	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	と び 工		人	0.1	0.1	普 通 作 業 員		人	0.3	0.2	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.1	0.1	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1632 375 2472 571"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">敷 鉄 板</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4.1 編 成 人 員 敷鉄板設置・撤去における日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="1584 810 2519 932"> <thead> <tr> <th>使 用 機 械</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4.2 日 当 り 施 工 量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="1768 1110 2338 1325"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置</td> <td style="text-align: center;">m²</td> <td style="text-align: center;">656</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td style="text-align: center;">m²</td> <td style="text-align: center;">701</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 敷鉄板の溶接やガス切断等の作業が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5. 諸 雑 費 諸雑費は、設置及び撤去における、吊金具及びワイヤロープの費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1840 1604 2267 1663"> <tbody> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	敷 鉄 板		設 置	撤 去	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	○	○	使 用 機 械	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	普 通 作 業 員	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	1	1	1	作 業 種 別	単 位	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	設 置	m ²	656	撤 去	m ²	701	諸雑费率	1	
機 械 名	規 格			敷 鉄 板																																																										
		設 置	撤 去																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	○	○																																																											
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																										
と び 工		人	0.1	0.1																																																										
普 通 作 業 員		人	0.3	0.2																																																										
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.1	0.1																																																										
機 械 名	規 格	敷 鉄 板																																																												
		設 置	撤 去																																																											
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	○	○																																																											
使 用 機 械	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	普 通 作 業 員																																																											
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	1	1	1																																																											
作 業 種 別	単 位	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)																																																												
設 置	m ²	656																																																												
撤 去	m ²	701																																																												
諸雑费率	1																																																													

土木工事標準歩掛の改定
敷鉄板設置・撤去工

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																										
	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 敷鉄板設置100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="397 352 1341 646"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 敷鉄板撤去100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="397 814 1341 1108"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	と び 工		人		表3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	と び 工		人		表3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 敷鉄板設置100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1549 338 2555 695"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(2) 敷鉄板撤去100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1549 800 2555 1157"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1549 1262 2555 1545"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>機—28</td> <td>【設置】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06 【撤去】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表4.2	と び 工		〃	1×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×100/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	100/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表4.2	と び 工		〃	1×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×100/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	100/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機—28	【設置】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06 【撤去】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
と び 工		人		表3.1																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																										
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
と び 工		人		表3.1																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																										
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																									
と び 工		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	100/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																									
と び 工		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	100/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機—28	【設置】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06 【撤去】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→112 機械賃料数量→1.06																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の改定 路面切削工(切削オーバーレイ工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																		
路面切削工 (切削オーバーレイ工)	<p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。</p> <p>ただし、特殊結合材(エポキシ樹脂)及び特殊骨材(エメリー)を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>また、橋面防水工を同時に施工する場合の橋面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種選定</p> <p>切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締め</td> <td>ロードローラー</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t 締め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラー</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラーは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	〃	1		合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4～6.0m	〃	1		合材締め	ロードローラー	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t 締め幅2.1m	〃	1		タイヤローラー	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1		<p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。</p> <p>切削作業は、ストレートアスファルト、改質アスファルトとする。</p> <p>ただし、特殊結合材(エポキシ樹脂)及び特殊骨材(エメリー)を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>平均切削深さが12cmを超えるものは適用範囲外とする。</p> <p>また、橋面防水工を同時に施工する場合の橋面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種選定</p> <p>切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材敷均し</td> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロードローラー</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締め</td> <td>タイヤローラー</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラーは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用 ・ホッパ容量1.5m ³	〃	1		合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4～6.0m	〃	1		ロードローラー	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締め幅2.1m	〃	1		合材締め	タイヤローラー	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																
路面切削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																	
廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数																																																																																	
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	〃	1																																																																																	
合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4～6.0m	〃	1																																																																																	
合材締め	ロードローラー	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t 締め幅2.1m	〃	1																																																																																	
	タイヤローラー	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1																																																																																	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																
路面切削	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																	
廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数																																																																																	
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用 ・ホッパ容量1.5m ³	〃	1																																																																																	
合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4～6.0m	〃	1																																																																																	
	ロードローラー	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締め幅2.1m	〃	1																																																																																	
合材締め	タイヤローラー	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1																																																																																	

土木工事標準歩掛の改定 路面切削工(切削オーバーレイ工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																		
	<p>4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m²/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">施工面積</th> <th colspan="2">4,000m²以下</th> <th colspan="2">4,000m²を超え</th> </tr> <tr> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一層</td> <td style="text-align: center;">850</td> <td style="text-align: center;">730</td> <td style="text-align: center;">940</td> <td style="text-align: center;">810</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">590</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">650</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 施工面積は、1工事における施工面積を対象とする。 5. 平均切削深は、次式を標準とする。</p> $H = \frac{Av}{W} \times 100$ <p>H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m²) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①路面切削工」による。</p> <p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">歩 車 道 区 分</th> <th rowspan="2">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <th>車 道 及 び 路 肩</th> <th>歩 道</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー ブ</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 瀝青材料の散布量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td style="text-align: center;">ℓ</td> <td style="text-align: center;">43</td> </tr> <tr> <td>ブ ラ イ ム コ ー ト</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	施工面積		4,000m ² 以下		4,000m ² を超え		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下	即 日 舗 設	一層	850	730	940	810	二層	—	590	—	650	種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率	車 道 及 び 路 肩	歩 道	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07	歩 道		+0.10	ア ス カ ー ブ			+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	ブ ラ イ ム コ ー ト	"	126	<p>4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m²/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">平均切削深さ</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>二層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一層</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">800</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 施工面積は、1工事における施工面積を対象とする。 4. 平均切削深は、次式を標準とする。</p> $H = \frac{Av}{W} \times 100$ <p>H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m²) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①路面切削工」による。</p> <p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">歩 車 道 区 分</th> <th rowspan="2">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <th>車 道 及 び 路 肩</th> <th>歩 道</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー ブ</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 瀝青材料の散布量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td style="text-align: center;">ℓ</td> <td style="text-align: center;">43</td> </tr> <tr> <td>ブ ラ イ ム コ ー ト</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下	一層	二層	即 日 舗 設	一層	910	800	二層	—	630	種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率	車 道 及 び 路 肩	歩 道	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07	歩 道		+0.10	ア ス カ ー ブ			+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	ブ ラ イ ム コ ー ト	"	126	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																			
1	3	5																																																																																																			
施工面積		4,000m ² 以下		4,000m ² を超え																																																																																																	
		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																
即 日 舗 設	一層	850	730	940	810																																																																																																
	二層	—	590	—	650																																																																																																
種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率																																																																																																		
	車 道 及 び 路 肩	歩 道																																																																																																			
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07																																																																																																		
	歩 道		+0.10																																																																																																		
ア ス カ ー ブ			+0.09																																																																																																		
種 別	単 位	数 量																																																																																																			
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																																																			
ブ ラ イ ム コ ー ト	"	126																																																																																																			
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																			
1	3	5																																																																																																			
平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																		
		一層	二層																																																																																																		
即 日 舗 設	一層	910	800																																																																																																		
	二層	—	630																																																																																																		
種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率																																																																																																		
	車 道 及 び 路 肩	歩 道																																																																																																			
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07																																																																																																		
	歩 道		+0.10																																																																																																		
ア ス カ ー ブ			+0.09																																																																																																		
種 別	単 位	数 量																																																																																																			
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																																																			
ブ ラ イ ム コ ー ト	"	126																																																																																																			

土木工事標準歩掛の改定 路面切削工(切削オーバーレイ工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																	
	<p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ等）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用（必要な場合）であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャー、ロードローラ、タイヤローラ）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">施工面積</th> <th colspan="2">4,000m²以下</th> <th colspan="2">4,000m²を超え</th> </tr> <tr> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">即日舗設</td> <td>一層</td> <td>15 (設置のみ 20, 設置撤去 21)</td> <td>12 (設置のみ 16, 設置撤去 17)</td> <td>17 (設置のみ 22, 設置撤去 23)</td> <td>14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 路面清掃車は、業者持込みとする。 2. 段差すりつけが必要な場合は、() 内の率を計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m³</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー運転</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t 締固め幅2.1m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p>	施工面積		4,000m ² 以下		4,000m ² を超え		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下	即日舗設	一層	15 (設置のみ 20, 設置撤去 21)	12 (設置のみ 16, 設置撤去 17)	17 (設置のみ 22, 設置撤去 23)	14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)	二層	—	10	—	12	—	—	—	—	—	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		"	3×100/D	"	普通作業員		"	5×100/D	"	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	表5.1 機械損料	アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	"	100/D	表5.1 機械損料	ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	"	100/D	表5.1 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ等）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用（必要な場合）であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャー、ロードローラ、タイヤローラ）の機械損料・賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">平均切削深さ</th> <th colspan="2">7cm以下</th> <th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>二層</th> <th>一層</th> <th>二層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即日舗設</td> <td>一層</td> <td>14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)</td> <td>—</td> <td>16 (設置のみ 20, 設置撤去 21)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 路面清掃車は、業者持込みとする。 2. 段差すりつけが必要な場合は、() 内の率を計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー運転</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p>	平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下		一層	二層	一層	二層	即日舗設	一層	14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)	—	16 (設置のみ 20, 設置撤去 21)	—	二層	—	—	—	15	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		"	3×100/D	"	普通作業員		"	5×100/D	"	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用 ・ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	"	アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	"	100/D	"	ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	"	100/D	"	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					
施工面積				4,000m ² 以下		4,000m ² を超え																																																																																																																																																																														
		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																															
即日舗設	一層	15 (設置のみ 20, 設置撤去 21)	12 (設置のみ 16, 設置撤去 17)	17 (設置のみ 22, 設置撤去 23)	14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)																																																																																																																																																																															
	二層	—	10	—	12																																																																																																																																																																															
	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																
特殊作業員		"	3×100/D	"																																																																																																																																																																																
普通作業員		"	5×100/D	"																																																																																																																																																																																
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																
路面切削機運転	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				
平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																																
		一層	二層	一層	二層																																																																																																																																																																															
即日舗設	一層	14 (設置のみ 18, 設置撤去 19)	—	16 (設置のみ 20, 設置撤去 21)	—																																																																																																																																																																															
	二層	—	—	—	15																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																
特殊作業員		"	3×100/D	"																																																																																																																																																																																
普通作業員		"	5×100/D	"																																																																																																																																																																																
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																
路面切削機運転	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用 ・ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	"																																																																																																																																																																																
アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	"	100/D	"																																																																																																																																																																																
ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	"	100/D	"																																																																																																																																																																																
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の改定 路面切削工(切削オーバーレイ工)

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																			
	<p>2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単価表</th> <th rowspan="2">指 定 事 項</th> <th colspan="3">7cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>7cmを超え12cm以下 一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">路 面 切 削 機</td> <td rowspan="2">ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>210</td> <td>210</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路 面 清 掃 車</td> <td rowspan="2">ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m³</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>0.76</td> <td>0.99</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>38</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td> <td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>35</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td rowspan="2">マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t締固め幅2.1m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>22</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td rowspan="2">機-28</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>19</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.22</td> <td>1.26</td> <td>1.32</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下			一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設	路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	210	210	192	路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.76	0.99	0.61	29	38	23	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	38	35	43	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	25	22	28	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	22	19	25					1.22	1.26	1.32	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単価表</th> <th rowspan="2">指 定 事 項</th> <th colspan="3">7cm以下</th> <th colspan="3">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> <th>一層舗設</th> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">路 面 切 削 機</td> <td rowspan="2">ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>0.95</td> <td>204</td> <td>216</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>1.31</td> <td>1.26</td> <td>1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路 面 清 掃 車</td> <td rowspan="2">ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m³</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>0.98</td> <td>0.96</td> <td>0.74</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>1.31</td> <td>1.26</td> <td>1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td> <td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>48</td> <td>53</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>1.39</td> <td>1.18</td> <td>1.22</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td rowspan="2">マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>1.39</td> <td>1.18</td> <td>1.22</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td rowspan="2">機-28</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>26</td> <td>23</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>1.16</td> <td>1.00</td> <td>1.30</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下			7cmを超え12cm以下			一層舗設	一層舗設	二層舗設	一層舗設	一層舗設	二層舗設	路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95	204	216	144	1.31	1.26	1.00				路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74	43	42	32	1.31	1.26	1.00				アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	48	53	42	1.39	1.18	1.22				ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	25	26	17	1.39	1.18	1.22				タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	26	23	25	1.16	1.00	1.30				
機 械 名	規 格					適用単価表	指 定 事 項	7cm以下																																																																																																																																																														
		一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																		
路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																
				210	210	192																																																																																																																																																																
路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.76	0.99	0.61																																																																																																																																																																
				29	38	23																																																																																																																																																																
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																
				38	35	43																																																																																																																																																																
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10~12t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																
				25	22	28																																																																																																																																																																
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																
				22	19	25																																																																																																																																																																
				1.22	1.26	1.32																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下			7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																															
				一層舗設	一層舗設	二層舗設	一層舗設	一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																													
路 面 切 削 機	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95	204	216	144																																																																																																																																																													
				1.31	1.26	1.00																																																																																																																																																																
路 面 清 掃 車	ブラシ・四輪式・ 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74	43	42	32																																																																																																																																																													
				1.31	1.26	1.00																																																																																																																																																																
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	48	53	42																																																																																																																																																													
				1.39	1.18	1.22																																																																																																																																																																
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	25	26	17																																																																																																																																																													
				1.39	1.18	1.22																																																																																																																																																																
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	26	23	25																																																																																																																																																													
				1.16	1.00	1.30																																																																																																																																																																